地域体験型ライフデザインセミナープログラムの実証導入

事業報告書

令和8年1月30日

株式会社雨風太陽

目次

サマリ	2
1. 本事業における課題・背景	3
2. 実施体制	4
3. スケジュール	5
4. 実施内容	6
5. 効果検証	13
6. 本事業から見えた課題と示唆	20
参考資料	
1. アンケート調査票	25
2. アンケート調査結果	36

地域体験型ライフデザインセミナープログラムの実証導入（株式会社雨風太陽）

都市部の大学生・新社会人を対象に、対面ワークと地域体験を通じて「自分らしい暮らし・働き方」を考える体験型ライフデザインプログラムを実施。地方か都市かの二択にとらわれず、参加者自身が地方に対して抱いていた捉え方や無意識のバイアスに気づき、将来のキャリアや生き方を新たな視点で捉え直す機会を提供した。

実施目的

対面ワークと地域でのリアルな体験を通じて、大学生・新社会人が自らのライフデザインを主体的に考える力を育むとともに、「移住ありき」ではない柔軟な地域との関わり方を提示する。

実施内容・スケジュール

本プログラムは、都市部在住の大学生・新社会人を対象とした、対面ワークと地域体験を組み合わせた全3フェーズの体験型ライフデザイン事業。

事前ワークと岩手県盛岡市周辺での1泊2日の地域体験、体験後の振り返りを通じて、価値観や将来像を言語化し、自分らしい働き方・暮らし方を考える機会を提供した。

	11月	12月	1月
上旬	・プログラムの企画立案、内容＆日程確定	**・フェーズ①：ライフデザインセミナー実施**	・効果検証レポートの取りまとめ、提出
中旬	・周知＆募集 ・宿泊・交通等の事務手配	**・フェーズ②：岩手県内での地域体験プログラム実施（1泊2日）**	・次年度展開に向けた改善点の洗い出し、共有
下旬		**・フェーズ③：振り返り＆アクション設計**	

▽事前ワークショップ



▽地域体験（酒蔵見学）



▽地域体験（講師講演）



実施体制・実証フィールド

- 株式会社雨風太陽：全体企画/運営
- 株式会社IBJ：事前の価値観整理ショップ企画/実施
- 岩手県保健福祉部子ども子育て支援室：岩手県内プログラム実施協力

効果検証結果

本プログラムにより、参加者は地方に対する無意識のバイアスに気づき、実体験を通じて価値観や将来像を再整理することができた。

その結果、将来の暮らし方・働き方（居住地や働く場所の選択）に関する意思決定の解像度が高まり、「地方選択・都市選択・継続検討」という3つの志向に分かれつつも、いずれも納得感のある選択へと意思決定が深化した点が大きな成果である。

ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆

本実証事業で行ったように、移住を促すこと自体を目的とせず、価値観整理とリアルな体験を段階的に組み合わせることで、若者の主体的な意思形成を支援できることが示された。

本手法は、地方・都市の二項対立を超えた柔軟なキャリア観・ライフ観の醸成につながり、今後の大学生・新社会人向けライフデザイン支援の汎用モデルとして高い展開可能性を有している。

1. 本事業における課題・背景

都市部の大学生・新社会人が将来の居住地や働く場所を検討するにあたり、地方については具体的な生活像を持ちにくく、選択肢として十分に比較・検討されにくいという構造的な課題がある。このため、将来設計における意思決定の解像度を高める支援が求められている。

こうした課題認識のもと、価値観整理と地域でのリアルな体験を組み合わせたライフデザイン支援の実証を行い、若者の主体的な意思形成に与える効果を検証することを本事業の目的とした。

背景

都市部の大学生・新社会人は、都市・地方双方の暮らし方や働き方について十分な選択肢を知らないまま、進路・キャリア選択を迫られている状況がある。とりわけ、都市部での暮らし方や地方での暮らし方について、具体的な選択肢や実態を知る機会が限られているため、比較・検討が十分に行われないまま、受動的に選択を行っていることが課題となっている。

こうした受動的な選択構造を踏まえ、早期からの価値観整理と実感を伴う体験を通じて、主体的な意思形成を支援する必要性が高まっている。

目的

価値観整理と地域でのリアルな体験を通じて、大学生・新社会人が自らのライフデザインを主体的に考える力を育むことを目的とする。

あわせて、「移住ありき」ではない柔軟な地域との関わり方を提示し、将来のキャリアや生き方に対する視野の拡張を図る。

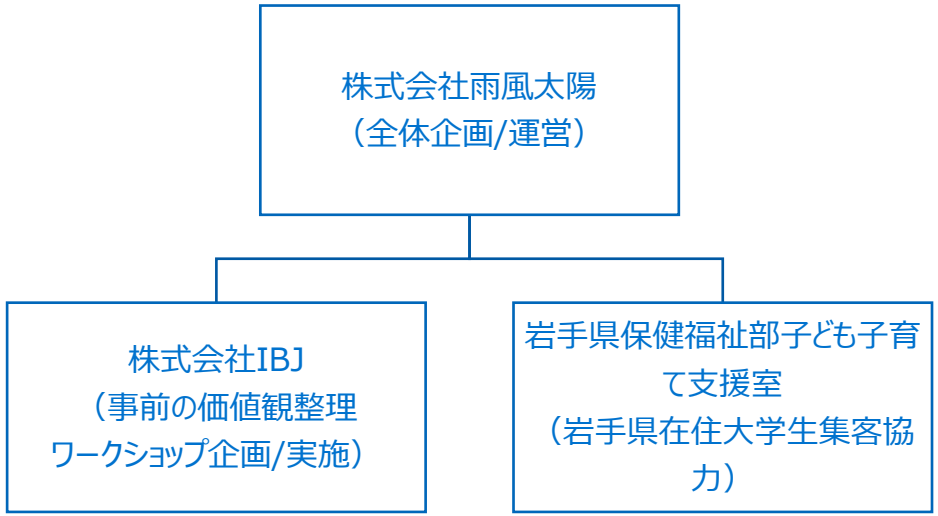
2. 実施体制

株式会社雨風太陽を中心とし、株式会社IBJ・岩手県保健福祉部子ども子育て支援室の協力の基、大学生ならびに新社会人へライフデザイン支援を提供し、効果検証を実施した。

団体の概要

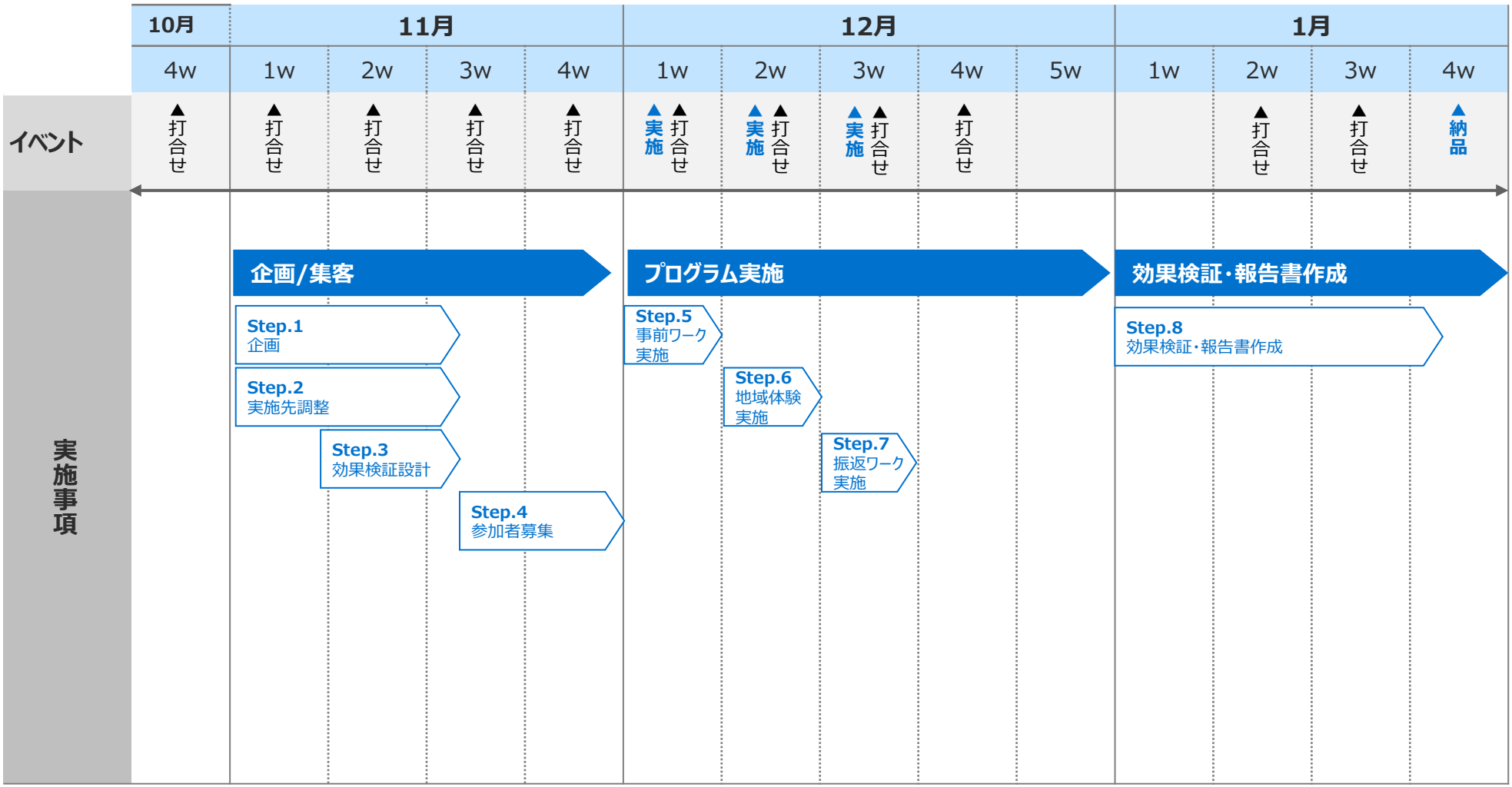
団体名	株式会社雨風太陽
本社所在地	岩手県花巻市大通一丁目１番４３－２ 花巻駅構内
代表者役職氏名	高橋博之
設立年	平成27年2月
従業員数	58人（令和7年7月末時点）
事業内容	• 食品事業：産直アプリ「ポケットマルシェ」、ふるさと納税プラットフォーム「ポケマルふるさと納税」等 • 旅行事業：宿泊予約サイト「STAY JAPAN」、子ども向け企画旅行「ポケマルおやこ地方留学」等 • 地方婚活支援事業：結婚相談所「ちほ婚！」 • 自治体事業：関係人口創出、販路拡大等の自治体支援サービス • インパクト共創事業：インパクト共創に関するサービス
URL	https://ame-kaze-taiyo.jp/

実施体制の詳細



3. スケジュール

- 本事業は令和7年11月から令和8年1月の3か月間で実施した。



4. 実施内容

本企画は、「将来の働き方や暮らし方」について模索を始めた大学生・新社会人に向けて、地方とのリアルな接点を通じて価値観を深め、自分らしいライフデザインを描くことを目的とした体験型プログラム。構成は、「価値観整理 → 現地体験 → 価値観の再整理と変化の実感」という3ステップで、自己理解と地域理解の両方を深める。

フェーズ①：価値観を整理する 対面型ライフデザインワークショップ

- **実施日：**

令和7年12月6日(土)

- **参加人数：**

12名

- **目的：**

大学生・新社会人が「自分は将来どう生きたいのか」「どんな暮らし・働き方を望んでいるのか」といった価値観を自ら掘り下げ、将来に対する不安や漠然とした興味を整理する。あわせて、地方との関わり方を“自分ごと”として考えるきっかけを創出する。

フェーズ②：地域と出会う リアル体験プログラム（1泊2日）

- **実施日：**

令和7年12月13日(土)-12月14日(日)

- **参加人数：**

12名

- **目的：**

実際に地域に足を運び、暮らしや地域の空気感に触れる体験を通じて、大学生・新社会人が持つ「地方」への漠然としたイメージを具体的にしていく。また、地域在住の同世代大学生や若者と出会い、価値観を交わすことで、自身の将来設計を深めるきっかけとする。

フェーズ③変化を見つめる 振り返りワーク

- **実施日：**

令和7年12月20日(土)

- **参加人数：**

6名

- **目的：**

地域体験を通じて感じたことを振り返り、「自分の価値観や将来像はどう変わったのか」を再整理する。大学生・新社会人が早い段階から“自分なりの将来”を考える機会として位置づけ、選択肢の幅を広げる支援を行う。

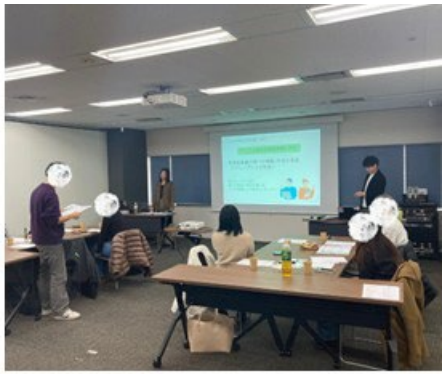
4. 実施内容_フェーズ①対面型ライフデザインワークショップ

目的

大学生・新社会人が「自分は将来どう生きたいのか」「どんな暮らし・働き方を望んでいるのか」といった価値観を自ら掘り下げ、将来に対する不安や漠然とした興味を整理する。あわせて、地方との関わり方を"自分ごと"として考えるきっかけを創出する。

▽当日の様子





実施概要

- 実施日：令和7年12月6日（土）
- 実施場所：ミーティングスペースAP渋谷道玄坂
- 参加人数：12名

ワークショップ内容

- セミナーパート
  - ライフデザインとは
- ワークパート
  - ワーク①都市部と地方部の暮らしを知る・考える（グループワーク）
  - ワーク②自身の価値観の掘り起こしと整理（個人ワーク）
  - ワーク③都市部、地方部で叶える未来についてのディスカッション（グループワーク）
  - ワーク④自分にとっての“ライフスタイルの軸”と“暮らし”とは（個人ワーク）



4. 実施内容_フェーズ②リアル体験プログラム（1泊2日）

目的

実際に地域に足を運び、暮らしや地域の空気感に触れる体験を通じて、大学生・新社会人が持つ「地方」への漠然としたイメージを具体的にしていく。また、地域在住の同世代大学生や若者と出会い、価値観を交わすことで、自身の将来設計を深めるきっかけとする。

実施概要

- 実施日：令和7年12月13日（土）～12月14日（日）
- 実施場所：岩手県盛岡市、矢巾町、紫波町
- 参加人数：12名

ワークショップ内容

- 体験プログラム
    - 日詰平井邸 平井さん：平井邸・酒蔵見学など
    - 大西養蜂 大西さん：蜜蝋体験など
    - ファームプラス 平賀さん：ひっつみ汁 調理体験
- ワークショップ
    - ライフストーリー講義（平井さん・平林さん）
    - ワーク：ライフストーリー講義 振り返りワーク
    - ワーク：都市と地方を行き来するライフデザイン設計ワーク

4. 実施内容_フェーズ②リアル体験プログラム（1泊2日）

プログラム（1日目）

開始時刻	終了時刻	ゲスト	内容
9:08	11:30		東北新幹線にて移動（東京駅→盛岡駅）
11:30	13:00		昼休憩
13:00	13:40		バス移動
13:40	15:10	株式会社平六醸造 平井佑樹さん	**体験プログラム①：日詰平井邸 平井さん** 1. 平井邸の紹介 2. 酒造りの現場を見学 3. テイスティング 4. 質問タイム
15:10	15:40		バス移動
15:40	16:50	大西養蜂場 大西華子さん	**体験プログラム②：大西養蜂 大西さん** 1.養蜂家の紹介 2.蜜蝋体験 3.蜂蜜のテイスティング
16:50	17:00		休憩・移動
17:00	19:30	ファームプラス 平賀恒樹さん	**体験プログラム③：ファームプラス 平賀さん** 1.星山こどもVillageの説明 2.岩手県の郷土料理「ひっつみ汁」の調理体験 3.夕食
19:30	19:45		休憩・片付け
19:45	20:10		バス移動
20:10			矢巾町国民保養センター到着

プログラム（2日目）

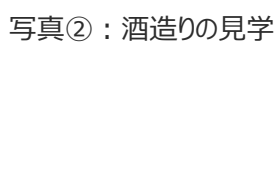
開始時刻	終了時刻	ゲスト/進行	内容
8:00	9:00		朝食、出発準備
9:00	9:45		バス移動
9:45	9:50	株式会社雨風太陽	ワークショップスタート 導入・ゲスト紹介
9:50	10:55	株式会社平六醸造 平井佑樹さん	**1.平井さん講演** **2.QA** **3.ワーク①：ライフストーリー講義 振り返りワーク** 【STEP1】個人ワーク（10分）
10:55	11:00		休憩
11:00	12:05	しもありすマンファーム 平林慧遠さん	**1.平林さん講演** **2.QA** **3.ワーク①：ライフストーリー講義 振り返りワーク** 【STEP1】個人ワーク（10分）
12:05	13:05		昼休憩（各チームに講師の方/岩手県大学生が入り懇談）
13:05	13:10	岩手県立大学 佐々木俊太朗さん	**岩手県大学生活動内容紹介**
13:10	13:20	株式会社雨風太陽	チーム内自己紹介（アイスブレイク）
13:20	13:55	株式会社雨風太陽	**ワーク②：ライフストーリー講義 振り返りワーク** 【STEP2】グループ共有＆ワーク（20分） 【STEP3】全体発表（各グループ5分×3グループ=15分）
13:55	14:05		休憩
14:05	14:45	株式会社雨風太陽	**ワーク③：都市と地方を行き来するライフデザイン設計ワーク** 【STEP1】個人ワーク（15分） 【STEP2】グループ共有（25分）
14:45	14:55	株式会社雨風太陽	クロージング
14:55	15:50		休憩・バス移動
16:00			解散

4. 実施内容_フェーズ②リアル体験プログラム（1泊2日）_1日目

体験プログラム①：日詰平井邸 平井さん

- **体験の概要**
  - 1.平井邸の紹介
  - 2.酒造りの現場を見学
  - 3.クラフトサケのテイスティング（20歳以上のみ）
  - 4.質問タイム

写真①：平井邸の見学

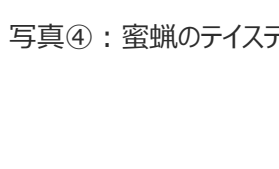


写真②：酒造りの見学

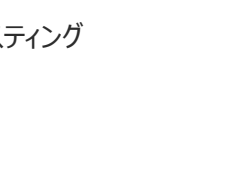
体験プログラム②：大西養蜂 大西さん

- **体験の概要**
  - 1.養蜂家の紹介
  - 2.蜜蝋体験
  - 3.蜂蜜のテイスティング

写真③：蜜蝋体験



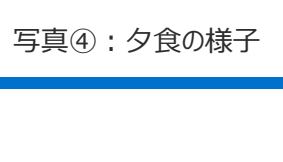
写真④：蜜蝋のテイスティング



体験プログラム③：ファームプラス 平賀さん

- **体験の概要**
  - 1.星山こどもVillageの説明
  - 2.岩手県の郷土料理「ひっつみ汁」の調理体験
  - 3.夕食

写真③：ひっつみ汁 調理風景



写真④：夕食の様子



4. 実施内容_フェーズ②リアル体験プログラム（1泊2日）_2日目

午前：平井さん/平林さん講演

- **セミナーの概要**
  - 1.講演（平井さん/平林さん）
  - 2.QA
  - 3.ワーク①：ライフストーリー講義 振り返りワーク
    - 【STEP1】個人ワーク（10分）

写真①：平井さん講演

写真②：平林さん講演

午後：岩手県大学生活動紹介/ワーク②③

- **ワークショップの概要**
  - 1.岩手県大学生活動内容紹介
  - 2.ワーク②：ライフストーリー講義 振り返りワーク
    - 【STEP2】グループ共有＆ワーク（20分）【STEP3】全体発表（各グループ5分×3グループ=15分）
  - 3.ワーク③：都市と地方を行き来するライフデザイン設計ワーク
    - 【STEP1】個人ワーク（15分）【STEP2】グループ共有（25分）

写真③：ワークの様子

写真④：ワークの様子

4. 実施内容_フェーズ③振り返りワーク

目的

地域体験を通じて感じたことを振り返り、「自分の価値観や将来像はどう変わったのか」を再整理する。大学生・新社会人が早い段階から“自分なりの将来”を考える機会として位置づけ、選択肢の幅を広げる支援を行う。

実施概要

- 実施日：令和7年12月20日（土）
- 実施場所：ミーティングスペースAP渋谷道玄坂
- 参加人数：6名

ワークショップ内容

- 振り返りワーク
  - 1.ライフデザイン“仮説”の再確認（グループ内共有）
  - 2.体験で何を感じたか？（個人ワーク→グループ内共有）
  - 3.ライフデザインの“変化”を書き出す（個人ワーク→グループ内共有）

▽当日の様子







5. 効果検証　1)検証手法

- 実施前、フェーズ①～フェーズ③実施後それぞれでアンケートを実施し、効果検証を行った。
- アンケート調査票については、参考資料を参照のこと。

項　目	内　容
調査方法	• Webアンケート調査
対象者	• 大学生 10人（うち男性4名・うち女性6名） • 新社会人 2人（うち男性1名・うち女性1名）
回収数・回収率	• 実施前アンケート：12人（100%） • フェーズ①ワークショップ実施後アンケート：12人（100%） • フェーズ②リアル体験プログラム実施後アンケート：12人（100%） • フェーズ③振り返りワークショップ実施後アンケート：6人（50%）
設問数	• 実施前アンケート 設問項目：25問 • フェーズ①ワークショップ実施後アンケート 設問項目：37問 • フェーズ②リアル体験プログラム実施後アンケート 設問項目：37問 • フェーズ③振り返りワークショップ実施後アンケート 設問項目：37問
実施時期	• 実施前アンケート：令和7年12月5日~令和7年12月10日 • フェーズ①ワークショップ実施後アンケート：令和7年12月6日、令和7年12月11日 • フェーズ②リアル体験プログラム実施後アンケート：令和7年12月14日 • フェーズ③振り返りワークショップ実施後アンケート：令和7年12月20日

5. 効果検証　2)検証結果ーサマリ

- 主たる検証項目においては、各検証項目において、参加者の意識は「現状前提」から「主体的・柔軟な選択」へと変化しており、暮らす場所・働く場所を含めたライフデザイン全体の解像度向上が確認された。
- アンケート調査結果の全体は、参考資料を参照のこと。

本事業の目的	検証項目	検証結果
価値観整理と地域でのリアルな体験を通じて、大学生・新社会人が自らのライフデザインを主体的に考える力を育むことを目的とする。 あわせて、「移住ありき」ではない柔軟な地域との関わり方を提示し、将来のキャリアや生き方に対する視野の拡張を図る。	①暮らす場所の意識の変化 暮らす場所の意思決定が、固定的前提から「価値観×現実」に基づく比較検討へ変化したか	フェーズ①で価値観の整理、フェーズ②で体験に基づく認識の見直しが進み、暮らす場所に対する考え方には一定の変化が見られた。自由記述では、「状況に応じて柔軟に暮らす場所を考えたい」「都市と地方の双方を選択肢として捉えたい」などの記述が増加しており、暮らす場所を比較・検討しながら考えようとする姿勢がうかがわれた。
	②働く場所の意識の変化 働く場所を、受動的に決まるものから「キャリア設計の選択要素」へ捉え直せたか	価値観整理と体験を通じ、働く場所の検討が具体化し「地方選択／都市選択／継続検討」の3層へ分極化した。自由記述では「地方×リモート」「都市に軸を置きつつ地方と関わる」「働く場所を選べる状態を目指す」等、主体的なキャリア設計として働く場所を捉える記述が増加。
	③「地方に対する無意識のバイアス」の変化 地方に対する固定観念や思い込みを相対化できたか	実施後の自由記述において、「偏見に気づいた」「固定概念を見直した」「多角的に考えるようになった」といった記述が多数確認され、地方に対する無意識のバイアスが相対化されたことが質的に確認された。
	④将来の選択肢・可能性の拡張 将来の暮らし方・働き方の選択肢が広がったと感じているか	フェーズ①後では「そう思う」層が微増するに留まった一方、フェーズ②のリアル体験プログラム後には「とてもそう思う」層が大きく増加した。価値観整理に加え、実地体験によって選択肢が現実解として腹落ちしたことが、将来可能性認知の大幅な向上につながったと考えられる。
	⑤ライフデザインの明確化 ライフデザインが抽象的理解から、具体的な構想として明確化したか	フェーズ①では価値観整理により一定の改善が見られたが、フェーズ②のリアル体験プログラム後に「とてもそう思う」層が顕著に増加した。体験を通じて、ライフデザインが具体的な生活・仕事の選択として明確化したと整理できる。

5. 効果検証　3)検証結果ー詳細①暮らす場所の意識の変化

本プログラムの特徴は、**「地方志向を高める」ことを目的とするのではなく、参加者が暮らす場所について、自身の価値観を手がかりに考え直す機会を提供**した点にある。

フェーズ①（ワークショップ）で参加者は、自身の価値観やライフイベント観（家族・介護・娯楽・人間関係・安心感等）を言語化し、暮らす場所について考える際の視点や着目点を整理する機会となった。続くフェーズ②（リアル体験）により、地方の暮らしを「情報」ではなく現実的な手触り感として捉え直し、事前のイメージを再確認・更新することを目的に実施した。

本設問に関する回答分布を見ると、実証の前後で回答が一方向に偏るのではなく、**地方志向・都市志向の双方に幅をもった分布が見られた。**

これらの結果から、参加者の中には、

・地方での暮らしを具体的に検討する者

・都市での生活の価値を再確認する者

・引き続き両者を比較検討しようとする者

など、**暮らす場所の捉え方に一定の多様性が生じている様子がうかがえる。**

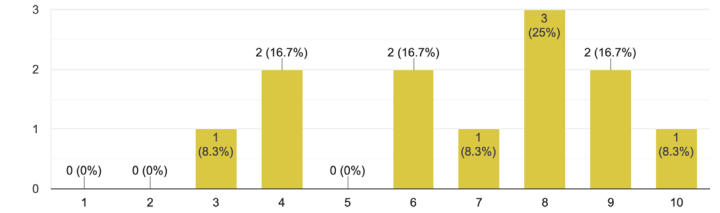
以上より、本プログラムを通じて、**暮らす場所について単一の選択肢に収束させるのではなく、複数の可能性を視野に入れて検討しようとする姿勢が見られたことが示唆される。**

実施前アンケート

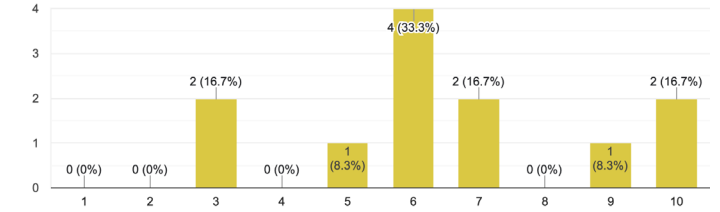
フェーズ①実施後アンケート

フェーズ②実施後アンケート

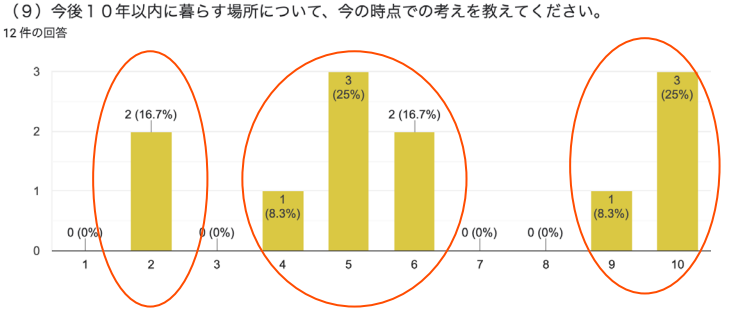
（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



地方部で暮らしたい：1<<<　　>>>都市部で暮らしたい：10

5. 効果検証　3)検証結果ー詳細②働く場所の意識の変化

働く場所についても、変化の本質は「地方で働きたい人が増えた」ではなく、**働く場所をキャリア設計の一要素として捉え直し、選択肢を比較検討できる状態**が形成された点にある。

フェーズ①では、自分にとっての仕事観（成長・安定・やりがい・自由度・人間関係等）を整理することで、働く場所を含むキャリアの判断軸が明確化した。フェーズ②では、地域側の仕事や働き方の実態（距離感、リモート可能性、地域での役割、仕事の作り方等）に触れることで、「都市＝機会／地方＝制約」といった抽象的な前提が、現実的な条件として再評価されるプロセスが起きた。

その結果、参加者は、

①地方選択層：地方での就労（あるいは地方×リモート等）を現実解として具体化

②都市選択層

③継続検討層

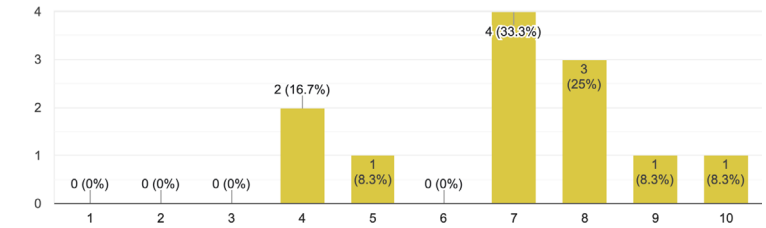
へと分極化し、自由記述でも「地方でリモートで働きたい」「都市に軸を置きつつ地方とも関わる」「働く場所を選べる人材になりたい」といった記述があった。

実施前アンケート

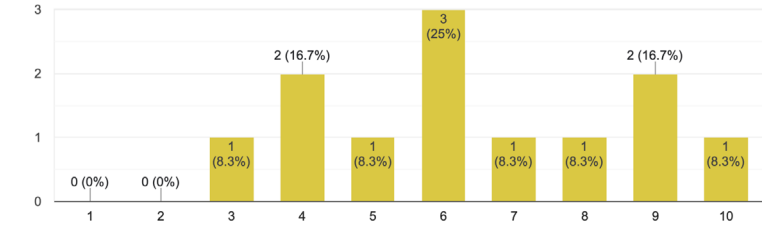
フェーズ①実施後アンケート

フェーズ②実施後アンケート

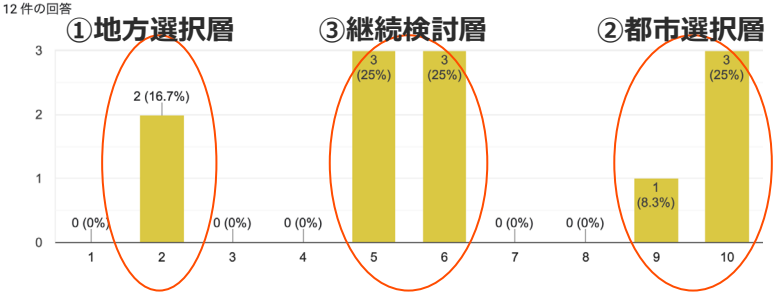
（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



地方部で働きたい：1<<<　　>>>都市部で働きたい：10

5. 効果検証　3)検証結果ー詳細③「地方に対する無意識のバイアス」の変化

地方に対する無意識のバイアスが変化した背景には、単なる情報提供ではなく、「実体験」と「他者との対話」を通じて認識を揺さぶる設計があった点が大きいのではないかと考える。

参加者は、地域で実際に生活・働く人の語りや現場に触れることで、自身の認知の偏りを認識する契機を得たと考えられる。

▽アンケートコメント一覧

性別	属性	回答タイミング	コメント
女性	大学生	フェーズ②実施後	固定概念に囚われないで、多角的に色々考えようと思った。
女性	大学生	フェーズ②実施後	自分は色々なことに偏見を持っていたことにきづかされた。
女性	大学生	フェーズ②実施後	実際に地方での体験を通して、普段生活をしている中では感じられない、さまざまなことを勉強させていただきました。
女性	大学生	フェーズ③実施後	ワークショップを通じて、さまざまな価値観や考えを共有することができ、視野が広がりました。無意識のうちに固定していた考え方を見直すきっかけとなりました。この先もライフイベントを考える参考にしたいと思います。ありがとうございました。
女性	大学生	フェーズ③実施後	都心と地方のそれぞれの良さを気づくとができた。それをもとに、自分の働き方や生き方を考えることができた。

※全コメントを記載

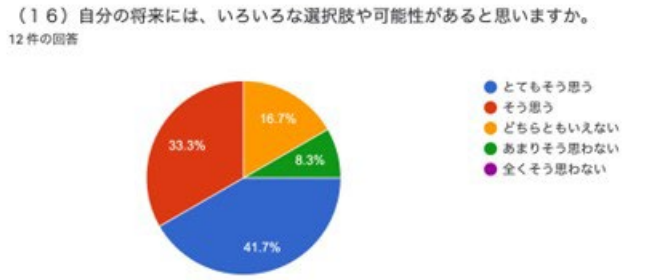
5. 効果検証　3)検証結果ー詳細④将来の選択肢・可能性の拡張

フェーズ①では、価値観整理や将来像の言語化を通じて、自身の選択肢を「考え直す土台」が形成されたことで、「そう思う」層の増加が見られた。一方で、この段階では選択肢は依然として抽象的であり、「とてもそう思う」までの確信には至らない参加者が多かったと考えられる。

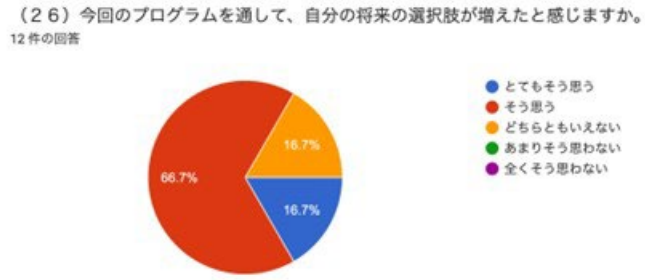
これに対し、フェーズ②のリアル体験プログラム後には、「とてもそう思う」と回答する参加者が大きく増加しており、将来の選択肢が現実的な選択肢として腹落ちした段階へ移行したことが示唆される。地域での生活や働き方を実際に体験し、現地の人々の語りや具体的な仕事・暮らしの文脈に触れたことで、選択肢が単なる可能性ではなく「自分にも取り得る選択」として認識されたことが、この変化の主因と考えられる。

このことから、将来の選択肢・可能性の拡張においては、ワークショップによる思考整理のみならず、**リアル体験を通じて抽象的な可能性を現実に引き寄せるプロセスが極めて重要**ではないかと考える。

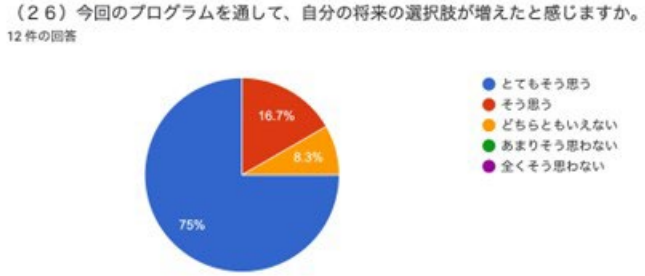
実施前アンケート



フェーズ①実施後アンケート



フェーズ②実施後アンケート



5. 効果検証　3)検証結果ー詳細⑤ライフデザインの明確化

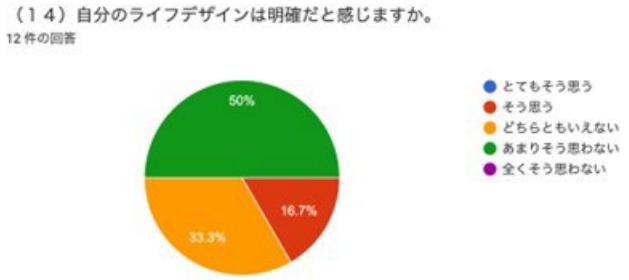
フェーズ①では、価値観整理や将来像の言語化を通じて、「自分のライフデザインについて考えたことがある」「以前より整理された気がする」といった意識変化が見られ、「明確だと感じる」層は一定程度増加したものの、その多くは抽象的な理解や暫定的な整理に留まっていたと考えられる。

一方、フェーズ②のリアル体験プログラム後には、「今回のプログラムを通して、自分のライフデザインが明確になった」と回答する割合が大きく増加しており、「とてもそう思う」層への顕著なシフトが確認された。

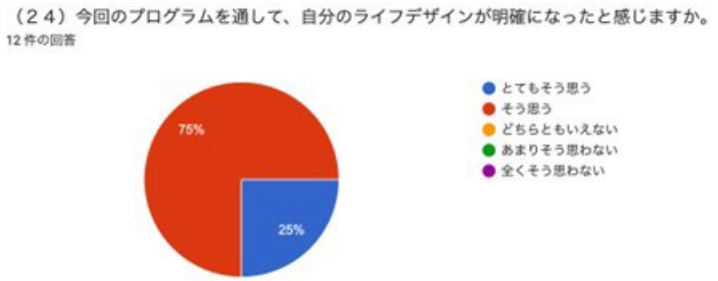
地域での暮らしや働き方を実際に体験し、現地の人々の選択や生き方に触れたことで、自身の価値観と現実の選択肢が具体的に結びつき、ライフデザインが「考え方」から「選び方」として認識されたことが、明確化を後押しした要因と考えられる。

このことから、ライフデザインの明確化は、ワークショップによる思考整理のみでは限定的であり、**リアル体験を通じて抽象的な将来像を具体的な生活・仕事の文脈に落とし込むプロセスによって初めて大きく進展する**ことが示唆された。

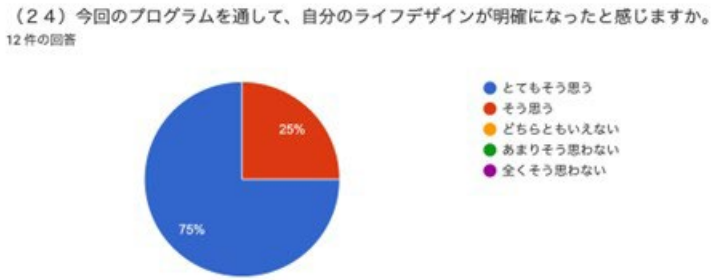
実施前アンケート



フェーズ①実施後アンケート



フェーズ②実施後アンケート



6. 本事業から見えた課題と示唆 1)ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆　ア)課題

本実証を通じて明らかになった課題は、ライフデザインが抽象的な概念理解に留まりやすく、参加者の具体的な意思決定（暮らす場所・働く場所の選択等）に結びつきにくい点である。

都市部の大学生 × 地方部

	課題と背景要因
1 当事者（若い世代）	• 将来やキャリアについて考える機会はあるものの、情報や価値観整理のみでは自分事として捉えきれず、意思決定が曖昧なままになりやすい • 地方や多様な働き方に対して無意識のバイアスを抱いたまま、選択肢を狭めてしまう傾向がある
2 周辺・周囲（先生、上司）	• 進路指導やキャリア相談が、既存の進学・就職モデルを前提とした助言に偏りやすい • 若者自身の価値観や迷いを前提にした「選び直し」を支援する視点が十分に共有されていない
3 支援者（学校、企業）	• キャリア教育・人材育成の中で、ライフデザインを体系的に扱う枠組みや実践知が不足している • 座学・ワークショップ中心の設計が多く、体験を通じた理解深化まで踏み込めていない
4 支援者（自治体、国）	• 地域施策が「移住促進」など特定の成果に紐づきやすく、若者の主体的な意思決定プロセスが評価されにくい • ライフデザイン支援を横断的施策として位置づける整理が不十分である

6. 本事業から見えた課題と示唆 1)ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆　イ)あるべき姿

今後目指すべき姿は、若者一人ひとりが自身の価値観を起点として、暮らし方・働き方を主体的に選択できる状態を実現することである。

都市部の大学生 × 地方部

	あるべき姿
1 当事者（若い世代）	• 都市・地方といった二項対立ではなく、複数の選択肢を比較しながら、自分なりの判断軸で意思決定できている • ライフデザインを「将来像の理解」ではなく、「選び続けるプロセス」として捉えられている
2 周辺・周囲（先生、上司）	• 若者の迷いや変化を前提に、選択肢を狭めず伴走する姿勢が共有されている • 単一の正解を示すのではなく、考えるプロセスそのものを支援できている
3 支援者（学校、企業）	• キャリア教育・人材育成の中に、価値観整理と体験を組み合わせたライフデザイン支援が組み込まれている • 若者が実社会との接点を通じて、自身の選択を検証できる機会が用意されている
3 支援者（自治体、国）	• ライフデザイン支援が、移住の有無に関わらず将来の関係人口創出につながる基盤施策として位置づけられている • 成果が「人数」ではなく「意思決定の質」で評価されている

6. 本事業から見えた課題と示唆 1)ライフデザイン支援の普及・拡大に向けた示唆　ウ)実現に向けた方向性

あるべき姿を実現するためには、価値観整理とリアル体験を往復する段階的な支援モデルを社会実装し、若者が将来の選択肢を現実のものとして比較・検討できる機会を継続的に提供していくことが重要である。

都市部の大学生 × 地方部

		実現に向けた方向性
1	当事者（若い世代）	• ワークショップで価値観や関心を整理した上で、リアル体験を通じて選択肢を検証する機会を提供する • 「一度決める」のではなく、考え直しを前提としたライフデザイン形成を支援する
2	周辺・周囲（先生、上司）	• ライフデザインを進路指導・育成の補助的要素ではなく、中心的テーマとして扱う • 若者の変化や分極化（地方選択・都市選択・継続検討）を、結果の良否ではなく意思決定過程の変化として捉える視点を共有する
3	支援者（学校、企業）	• カリキュラムや研修の中に、価値観整理（フェーズ①）と実地体験（フェーズ②）を組み込む • 実社会と接続した学びを通じて、意思決定の解像度を高める設計を行う
4	支援者（自治体、国）	• ライフデザイン支援を、教育・人材育成・地域政策を横断する施策として整理する • 実証結果を踏まえ、他地域・他分野における活用の可能性について整理・検討する

6. 本事業から見えた課題と示唆 2)終わりに

1 本実証が示した本質的な成果

本実証事業の本質的な成果は、
若者の意識を「地方志向に変えた」ことではなく、
意思決定の構造そのものをアップデートした点にある。

従来、暮らす場所・働く場所の議論は、「都市か地方か」「移住するか否か」といった二項的な選択として語られる場面も少なくなかったが、
本実証では、「価値観整理（フェーズ①）」「リアル体験による現実検証（フェーズ②）」を経ることで、**参加者が複数の選択肢を並行して検討する姿勢が確認された。**

これは迷いの増大ではなく、**意思決定の解像度が上がった結果としての分極化**と考えられる。

すなわち本事業は、「どこを選ぶか」ではなく「どう選べるようになったか」を変化させた点に最大の価値がある。

2 なぜこの変化が起きたのか

（1）価値観整理だけでは「理解」に留まる
フェーズ①のワークショップでは、無意識のバイアスへの気づき・選択肢の再認識といった**認知の変化**は生じたが、多くの項目で「そう思う」の増加に留まった。
これは、思考だけでは自分がその選択を「生きられるか」「現実的に成立するか」という判断には至りにくいためである。

（2）リアル体験が「理解」を「確信」に変えた
フェーズ②のリアル体験後、将来の選択肢・ライフデザインの明確化において「とてもそう思う」が顕著に増加した。
これは、体験によって抽象的可能性が自分の身体感覚を伴う現実解へと変換されたことを意味する。**リアル体験は情報量の追加ではなく、意思決定の座標軸そのものを立体化する装置として機能した。**

3 ライフデザイン支援の位置づけ

本実証を踏まえると、ライフデザイン支援は次のように再定義できる。

> ライフデザイン支援とは、
> 人生の「正解」を教えることではなく、
> 選択肢を現実として比較し続けられる力を育む支援である。

重要なのは、「地方を選ばせること」「都市に戻させること」ではなく、**多様な選択肢を持っている状態をつくること**である。

この視点に立つと、単一の成果指標では捉えきれないライフデザイン支援の意義を、より丁寧に評価・検討していくことが可能になる。

6. 本事業から見えた課題と示唆 2)終わりに

4 社会実装に向けた本質的示唆

（1）国として実施していくべきと考えられること　―「ライフデザイン×地方」を制度に組み込む―

今回の実証事業のユニークネスは、**ライフデザインと地方を掛け合わせた点**にある。
本実証では、移住促進のための素材としてではなく、**人生の選択肢を検証するための体験資産**として位置づけ直した。
この成果を踏まえ、国は、ライフデザイン支援の中に「地方」という実体験フィールドを組み込むことを進め、リアル体験資産（農泊・海業・生産者等）を**ライフデザイン文脈で再編集し、制度・事業設計に反映させていく**ことが求められる。

（2）雨風太陽として実施していくべきと考えられること　―リアル体験を前提とした事業モデルの構築―

本実証により、ライフデザイン支援においては、座学のみでは不十分であり、**リアル体験が不可欠である**ことが明らかになった。
一方で、リアル体験には必然的に費用が発生するため、社会実装に向けては、**持続可能な費用調達を前提とした事業設計**が必要となる。
費用の調達先としては、①地方自治体②地域企業③大企業（首都圏）といった複数の主体が想定される。
来年度については、岩手県との協議状況を踏まえつつ、**自治体（岩手県）と連携した事業実施を軸**とし、あわせて**岩手県内の地域企業の巻き込みも視野に入れた提案**を行っていく。

参考資料

1. アンケート調査票
2. アンケート調査結果

1. アンケート調査票　実施前アンケート（25問）　（1/3）

私の生き方探求プログラム 実施前アンケート

ワークショップへお申し込みいただき、ありがとうございます。実施前に簡単なアンケートへのご回答をお願いしております。

皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

* 必須の質問です

以下の確認事項を承諾し、フォーム提出します *

いずれの項目もご同意いただいた方が参加対象となります。なお本フォームで取得する個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）は、 株式会社 雨風太陽が、プログラムの運営、アンケート調査および本プログラムに関する統計資料の作成等のために利用いたします。 取得した個人情報は、適切な安全管理措置のもとで取り扱われ、法令に基づく場合を除き、共同利用者以外の第三者に提供されることはありません。

※個人情報の開示・訂正・削除等を希望される場合は、 ㈱雨風太陽の個人情報お問い合わせ窓口(https://ame-kaze-taiyo.jp/contact/）までご連絡ください。

☐ 当社の個人情報の取り扱い(https://ame-kaze-taiyo.jp/security_policy/)とプライバシーポリシー(https://ame-kaze-taiyo.jp/privacy_policy/)ついて同意する

【基本情報】

（1）氏名（姓名） *

回答を入力

（2）メールアドレス *

例：oyako-travel@ame-kaze-taiyo.jp

回答を入力

（3）あなたの年齢を教えてください。 *

回答を入力

（4）居住地（都道府県） *

選択

（5）あなたのお住まいの状況として当てはまるものをお選びください。 *

- ○ 都市部
- ○ 都市部と郊外の中間
- ○ 郊外
- ○ 郊外と農村・漁村部の中間
- ○ 農村・漁村部

（6）あなたの年代・属性をお選びください。 *

- ○ 中学生
- ○ 高校生
- ○ 大学生
- ○ 大学院生
- ○ 新社会人（10代後半〜20代前半）
- ○ 若手社会人（20代後半）
- ○ 中堅社会人（30代前半）
- ○ その他社会人
- ○ その他
- ○ 回答しない

（7）あなたの性別を教えてください。 *

- ○ 男性
- ○ 女性
- ○ その他
- ○ 回答しない

※大学生のみ※（8）卒業後の進路について、今の時点でどのように考えていますか？

- ○ 就職希望（または内定済み）
- ○ 大学院に進学希望（または大学院進学予定）
- ○ 起業したい（または起業済み）
- ○ まだわからない・考え中
- ○ その他:

（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。 *

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
地方部で暮らしたい	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市部で暮らしたい

（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。 *

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
地方部で働きたい	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市部で働きたい

1. アンケート調査票　実施前アンケート（25問）（2/3）

（１１）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

回答を入力

【ライフデザインについて】

（１２）「ライフデザイン」という言葉を知っていますか。 *

- ◯ はい
- ◯ いいえ

（１３）今回のプログラムが「ライフデザイン」に初めて取り組む機会ですか。 *

- ◯ はい
- ◯ いいえ

（１４）自分のライフデザインは明確だと感じますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（１５）自分の将来に対する不安を感じていますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（１６）自分の将来には、いろいろな選択肢や可能性があると思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（１７）「自分の理想とする将来」に向けて行動したい気持ちがありますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（１８）日々の生活の中で満足感や幸福感を感じていますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※社会人のみ※（１９）自分の働く理由は明確だと思いますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※社会人のみ※（２０）自分は職場や仕事に対して前向きに取り組んでいる（職場へのエンゲージメントが高い）と感じますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

1. アンケート調査票　実施前アンケート（25問）（3/3）

※大学生のみ※（２１）新しい知識や情報を積極的に学びたいと思うことが多いですか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※大学生のみ※（２２）自分は学ぶ理由が明確だと思いますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２３）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２４）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２５）ライフデザインプログラムを通して得たい気づき等あればおしえてください。（自由記述）

回答を入力

送信　　フォームをクリア

1. アンケート調査票　フェーズ①~③プログラム実施後アンケート（37問）　（1/5）

私の生き方探求プログラム ワークショップ実施後アンケート

本日はライフデザインワークショップにお越しくださり、誠にありがとうございます。今後のイベント開催の参考にさせていただくため、ぜひ率直なご意見やご感想をお聞かせください。

* 必須の質問です

以下の確認事項を承諾し、フォーム提出します *

いずれの項目もご同意いただいた方が参加対象となります。なお本フォームで取得する個人情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）は、 株式会社 雨風太陽が、プログラムの運営、アンケート調査および本プログラムに関する統計資料の作成等のために利用いたします。 取得した個人情報は、適切な安全管理措置のもとで取り扱われ、法令に基づく場合を除き、共同利用者以外の第三者に提供されることはありません。

※個人情報の開示・訂正・削除等を希望される場合は、 株雨風太陽の個人情報お問い合わせ窓口(https://ame-kaze-taiyo.jp/contact/) までご連絡ください。

☐ 当社の個人情報の取り扱い(https://ame-kaze-taiyo.jp/security_policy/)とプライバシーポリシー(https://ame-kaze-taiyo.jp/privacy_policy/)ついて同意する

【基本情報】

（1）氏名（姓名） *

回答を入力

（2）メールアドレス *

例：oyako-travel@ame-kaze-taiyo.jp

回答を入力

（3）あなたの年齢を教えてください。 *

回答を入力

（4）居住地（都道府県） *

選択

（5）あなたのお住まいの状況として当てはまるものをお選びください。 *

- ○ 都市部
- ○ 都市部と郊外の中間
- ○ 郊外
- ○ 郊外と農村・漁村部の中間
- ○ 農村・漁村部

（6）あなたの年代・属性をお選びください。 *

- ○ 中学生
- ○ 高校生
- ○ 大学生
- ○ 大学院生
- ○ 新社会人（10代後半~20代前半）
- ○ 若手社会人（20代後半）
- ○ 中堅社会人（30代前半）
- ○ その他社会人
- ○ その他
- ○ 回答しない

（7）あなたの性別を教えてください。 *

- ○ 男性
- ○ 女性
- ○ その他
- ○ 回答しない

※大学生のみ※（8）卒業後の進路について、今の時点でどのように考えていますか？

- ○ 就職希望（または内定済み）
- ○ 大学院に進学希望（または大学院進学予定）
- ○ 起業したい（または起業済み）
- ○ まだわからない・考え中
- ○ その他:

（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてくださ * い。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
地方部で暮らしたい	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市部で暮らしたい

（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてくださ * い。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
地方部で働きたい	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	都市部で働きたい

1. アンケート調査票　フェーズ①~③プログラム実施後アンケート（37問）　（2/5）

（１１）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

回答を入力

【参加したプログラムについて】

（１２）参加したライフデザインのプログラムの期間を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの期間を選択してください。） *

選択

（１３）参加したライフデザインのプログラムの回数を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの回数を選択してください。） *

選択

（１４）参加したプログラムの提供形態を教えてください。 *

- [ ] ワークショップ
- [ ] セミナー・講演
- [ ] コーチング
- [ ] ヒアリング・カウンセリング
- [ ] eラーニング
- [ ] 自己学習ツール（eラーニング除く）
- [ ] 模擬体験・シミュレーション
- [ ] その他:

（１５）参加したプログラムで得られたライフデザインの情報についてすべてお選びください。 *

- [ ] （ライフ）ライフイベント
- [ ] （ライフ）生き方の多様性
- [ ] （ライフ）育児
- [ ] （ライフ）ライフスタイル・暮らし方
- [ ] （ライフ）こころとからだの健康
- [ ] （ライフ）家事
- [ ] （ライフ）私生活の充実
- [ ] （ライフ）出会い・結婚
- [ ] （ライフ）介護
- [ ] （ライフ）ウェルビーイングの向上
- [ ] （ライフ）妊活・妊娠・出産
- [ ] （ライフ）その他
- [ ] （キャリア）ライフとキャリアの両立
- [ ] （キャリア）社内でのキャリアプラン・キャリアパス
- [ ] （キャリア）働き方の多様性
- [ ] （キャリア）社外でのキャリアプラン・キャリアパス
- [ ] （キャリア）リスキリング・学びなおし
- [ ] （キャリア）その他
- [ ] （ファイナンス）ファイナンシャルプラン
- [ ] （ファイナンス）税制・制度
- [ ] （ファイナンス）その他
- [ ] （ファイナンス）資産形成・資産運用
- [ ] （ファイナンス）公的な経済支援
- [ ] （スキル）自己認知、自己理解、自己肯定、自己決定力、自己効力感
- [ ] （スキル）レジエンス、課題解決力、情報収集能力、向上心・探究心、ホープ（未来志向で今を考える力）
- [ ] （スキル）アンガーマネジメント、モチベーションマネジメント、継続力・持続力
- [ ] （スキル）協調性・関係構築力、他者受容性、コミュニケーションスキル
- [ ] （スキル）デジタルツール活用スキル、プロジェクト管理スキル
- [ ] （スキル）自律した自身のライフに対する総合的なプランニング・デザインスキル
- [ ] （スキル）その他

（１６）参加したプログラムについて満足度はいかがでしたか。 *

- ○ 非常に満足
- ○ やや満足
- ○ どちらともいえない
- ○ あまり満足していない
- ○ 全く満足していない

（１７）参加したプログラムの期間（回数やプログラム全体の長さ）はどう感じましたか。 *

- ○ ちょうどよい
- ○ やや長い
- ○ 長い
- ○ やや短い
- ○ 短い

（１８）あなたが理想的だと思うプログラムの期間を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの期間を選択してください。） *

選択

1. アンケート調査票　フェーズ①~③プログラム実施後アンケート（37問）　（3/5）

（１９）あなたが理想的だと思うライフデザインのプログラムの回数を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの回数を選択してください。） *

選択

（２０）あなたが理想的だと思うプログラムの提供形態を教えてください。 *

- [ ] ワークショップ
- [ ] セミナー・講演
- [ ] コーチング
- [ ] ヒアリング・カウンセリング
- [ ] eラーニング
- [ ] 自己学習ツール（eラーニング除く）
- [ ] 模擬体験・シミュレーション
- [ ] その他:

（２１）あなたが理想的だと思う、プログラムで得たいライフデザインの情報についてすべてお選びください。 *

- [ ] （ライフ）ライフイベント
- [ ] （ライフ）生き方の多様性
- [ ] （ライフ）育児
- [ ] （ライフ）ライフスタイル・暮らし方
- [ ] （ライフ）こころとからだの健康
- [ ] （ライフ）家事
- [ ] （ライフ）私生活の充実
- [ ] （ライフ）出会い・結婚
- [ ] （ライフ）介護
- [ ] （ライフ）ウェルビーイングの向上
- [ ] （ライフ）妊活・妊娠・出産
- [ ] （ライフ）その他
- [ ] （キャリア）ライフとキャリアの両立
- [ ] （キャリア）社内でのキャリアプラン・キャリアパス
- [ ] （キャリア）働き方の多様性
- [ ] （キャリア）社外でのキャリアプラン・キャリアパス
- [ ] （キャリア）リスキリング・学びなおし
- [ ] （キャリア）その他
- [ ] （ファイナンス）ファイナンシャルプラン
- [ ] （ファイナンス）税制・制度
- [ ] （ファイナンス）その他
- [ ] （ファイナンス）資産形成・資産運用
- [ ] （ファイナンス）公的な経済支援
- [ ] （スキル）自己認知、自己理解、自己肯定、自己決定力、自己効力感
- [ ] （スキル）レジエンス、課題解決力、情報収集能力、向上心・探究心、ホープ（未来志向で今を考える力）
- [ ] （スキル）アンガーマネジメント、モチベーションマネジメント、継続力・持続力
- [ ] （スキル）協調性・関係構築力、他者受容性、コミュニケーションスキル
- [ ] （スキル）デジタルツール活用スキル、プロジェクト管理スキル
- [ ] （スキル）自律した自身のライフに対する総合的なプランニング・デザインスキル
- [ ] （スキル）その他

（２２）プログラムに関して、良かった点や改善してほしい点、今後の要望などがあれば自由にご記入ください。

回答を入力

【ライフデザインについて】

（２３）今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２４）今回のプログラムを通して、自分のライフデザインが明確になったと感じますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２５）今回のプログラムを通して、将来に対する不安が軽減したと感じますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

1. アンケート調査票　フェーズ①~③プログラム実施後アンケート（37問）　（4/5）

（２６）今回のプログラムを通して、自分の将来の選択肢が増えたと感じますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２７）今回のプログラムを通して、「自分の理想とする将来」の実現に向けて行動したいと思いましたか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（２８）今回のプログラムを通して、日々の生活の中での満足感や幸福感が向上したと感じますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※社会人のみ※（２９）今回のプログラムを通して、働く理由がより明確になったと感じますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※社会人のみ※（３０）今回のプログラムを通して、自分は職場や仕事に対して前向きに取り組む意欲が高まった（エンゲージメントが高まった）と感じますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※大学生のみ※（３１）今回のプログラムを通して、新しい知識や情報を積極的に学びたいという意欲が高まったと感じますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

※大学生のみ※（３２）今回のプログラムを通して、学ぶ理由がより明確になったと感じますか。

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（３３）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（３４）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

1. アンケート調査票　フェーズ①~③プログラム実施後アンケート（37問）　（5/5）

（３５）今後もライフデザインに関するプログラムが企業や学校・団体等から提供された場合に取り組みたいと思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（３６）今後もライフデザインに関するプログラムに個人的に取り組みたいと思いますか。 *

- ◯ とてもそう思う
- ◯ そう思う
- ◯ どちらともいえない
- ◯ あまりそう思わない
- ◯ 全くそう思わない

（３７）ライフデザインプログラムを通して得た気づき等があれば教えてください。（自由記述）

回答を入力

送信　　フォームをクリア

1. アンケート調査票 アンケート項目一覧（1/2）

No.	分類	設問文（実施前）	設問文（実施後）	回答形式	対象	事前アンケート	フェーズ①後_事後アンケート	フェーズ②後_事後アンケート	フェーズ③後_事後アンケート
1	氏名	***	***	自由記述	共通	●	●	●	●
2	メールアドレス	***	***	自由記述	共通	●	●	●	●
3	年齢	あなたの年齢を教えてください	（共通）	記入式	共通	●	●	●	●
4	居住地	都道府県	（共通）	選択式（47都道府県）	共通	●	●	●	●
5	主観的居住環境	あなたのお住まいの状況として当てはまるものをお選びください。	（共通）	選択式（都市部／都市部と郊外の中間／郊外／郊外と農村・漁村部の中間／農村・漁村部）	共通	●	●	●	●
6	社会人or学生	あなたの年代・属性をお選びください。	（共通）	選択式（中学生／高校生／大学生／大学院生／新社会人（10代後半～20代前半）／若手社会人（20代後半）／中堅社会人（30代前半）／その他社会人／その他／回答しない）	共通	●	●	●	●
7	性別	あなたの性別を教えてください	（共通）	選択式（男性／女性／その他／回答しない）	共通	●	●	●	●
8	進路（大学生のみ）	卒業後の進路について、今の時点でどのように考えていますか？	（共通）	選択式（就職希望（または内定済み）／大学院に進学希望（または大学院進学予定）／起業したい（または起業済み）／まだわからない・考え中／その他）	大学生	●	●	●	●
9	地方部と都市部の暮らす場所の思考変化	今後の暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。	（共通）	均等目盛（10段階）（地方部で暮らしたい⇄地方部で暮らしたい）	共通	●	●	●	●
10		今後の働く場所について、今の時点での考えを教えてください。	（共通）	均等目盛（10段階）（地方部で暮らしたい⇄地方部で暮らしたい）	共通	●	●	●	●
11		今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。	（共通）	自由記述	共通	●	●	●	●
12	参加プログラムの把握・評価	（なし）	参加したライフデザインのプログラムの期間を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの期間を選択してください。）	選択式（単発（1日以内）／２日～６日／1週間～2週間／2週間～1か月／1か月～3か月／３か月以上）	共通		●	●	●
13		（なし）	参加したライフデザインのプログラムの回数を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの回数を選択してください。）	選択式（１回、２回、３回、４回、５回、６回、７回、８回、９回、１０回、１１回以上）	共通		●	●	●
14		（なし）	参加したプログラムの提供形態を教えてください	複数選択式（ワークショップ／セミナー・講演／コーチング／ヒアリング・カウンセリング／eラーニング／自己学習ツール（eラーニング除く）／模擬体験・シミュレーション／その他（自由記述））	共通		●	●	●
15		（なし）	参加したプログラムで得られたライフデザインの情報についてすべてお選びください	複数選択式（別シート：ライフデザインプログラムで扱う情報）	共通		●	●	●
16		（なし）	参加したプログラムについて満足度はいかがでしたか	選択式（非常に満足／やや満足／どちらともいえない／あまり満足していない／全く満足していない）	共通		●	●	●
17		（なし）	参加したプログラムの期間（回数やプログラム全体の長さ）はどう感じましたか	選択式（ちょうどよい／やや長い／長い／やや短い／短い）	共通		●	●	●

1. アンケート調査票 アンケート項目一覧（2/2）

No.	分類	設問文（実施前）	設問文（実施後）	回答形式	対象	事前アンケート	フェーズ①後_事後アンケート	フェーズ②後_事後アンケート	フェーズ③後_事後アンケート
18	理想的なプログラムについて	（なし）	あなたが理想的だと思うプログラムの期間を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの期間を選択してください。）	選択式（単発（1日以内）／２日～６日／1週間～2週間／2週間～1か月／1か月～3か月／３か月以上）	共通		●	●	●
19		（なし）	あなたが理想的だと思うライフデザインのプログラムの回数を教えてください。（プログラム開始日から終了日までの回数を選択してください。）	選択式（１回、２回、３回、４回、５回、６回、７回、８回、９回、１０回、１１回以上）	共通		●	●	●
20		（なし）	あなたが理想的だと思うプログラムの提供形態を教えてください	複数選択式（ワークショップ／セミナー・講演／コーチング／ヒアリング・カウンセリング／eラーニング／自己学習ツール（eラーニング除く）／模擬体験・シミュレーション／その他）	共通		●	●	●
21		（なし）	あなたが理想的だと思う、プログラムで得たいライフデザインの情報についてすべてお選びください	複数選択式（別シート：ライフデザインプログラムで扱う情報）	共通		●	●	●
22	プログラムに関するご意見	（なし）	プログラムに関して、良かった点や改善してほしい点、今後の要望などがあれば自由にご記入ください。	自由記述	共通		●	●	●
23	ライフデザインへの認知度	「ライフデザイン」という言葉を知っていますか	（なし）	選択式（はい／いいえ）	共通	●			
24		今回のプログラムが「ライフデザイン」に初めて取り組む機会ですか	（なし）	選択式（はい／いいえ）	共通	●			
25	ライフデザインへの理解	（なし）	今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか	5段階リッカート尺度（とてもそう思う／そう思う／どちらともいえない／あまりそう思わない／全くそう思わない）	共通		●	●	●
26	プログラムの効果	自分のライフデザインは明確だと感じますか	今回のプログラムを通して、自分のライフデザインが明確になったと感じますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
27		自分の将来に対する不安を感じていますか	今回のプログラムを通して、将来に対する不安が軽減したと感じますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
28		自分の将来には、いろいろな選択肢や可能性があると思いますか	今回のプログラムを通して、自分の将来の選択肢が増えたと感じますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
29		「自分の理想とする将来」に向けて行動したい気持ちがありますか	今回のプログラムを通して、「自分の理想とする将来」の実現に向けて行動したいと思いましたか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
30		日々の生活の中で満足感や幸福感を感じていますか	今回のプログラムを通して、日々の生活の中での満足感や幸福感が向上したと感じますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
31	エンゲージメントの変化（社会人）	自分の働く理由は明確だと思いますか	今回のプログラムを通して、働く理由がより明確になったと感じますか	5段階リッカート尺度	社会人	●	●	●	●
32		自分は職場や仕事に対して前向きに取り組んでいる（職場へのエンゲージメントが高い）と感じますか	今回のプログラムを通して、自分は職場や仕事に対して前向きに取り組む意欲が高まった（エンゲージメントが高まった）と感じますか	5段階リッカート尺度	社会人	●	●	●	●
33	エンゲージメントの変化（大学生のみ）	新しい知識や情報を積極的に学びたいと思うことが多いですか	今回のプログラムを通して、新しい知識や情報を積極的に学びたいという意欲が高まったと感じますか	5段階リッカート尺度	大学生	●	●	●	●
34		自分は学ぶ理由が明確だと思いますか	今回のプログラムを通して、学ぶ理由がより明確になったと感じますか	5段階リッカート尺度	大学生	●	●	●	●
35	ライフデザインの必要性	ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか	ライフデザインは自分にとって意味があると感じますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
36		ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか	ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか	5段階リッカート尺度	共通	●	●	●	●
37		（なし）	今後もライフデザインに関するプログラムが企業や学校・団体等から提供された場合に取り組みたいと思いますか	5段階リッカート尺度	共通		●	●	●
38		（なし）	今後もライフデザインに関するプログラムに個人的に取り組みたいと思いますか	5段階リッカート尺度	共通		●	●	●
39	自由記述	ライフデザインプログラムを通して得たい気づき等あればおしえてください。（自由記述）	ライフデザインプログラムを通して得た気づき等があれば教えてください（自由記述）	自由記述	共通	●	●	●	●

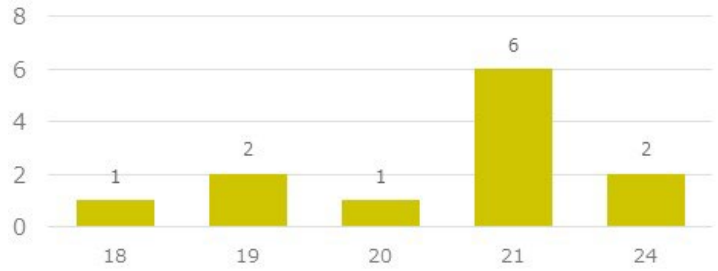
参考資料

1. アンケート調査票
2. アンケート調査結果

1.アンケート調査結果　（1）基本属性

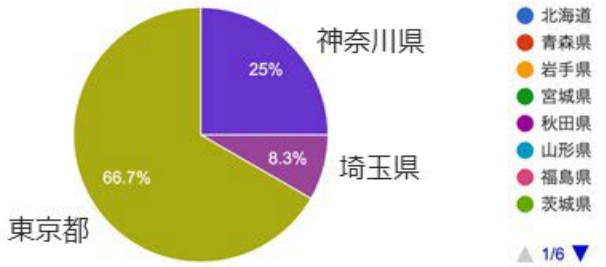
（3）あなたの年齢を教えてください。

12 件の回答



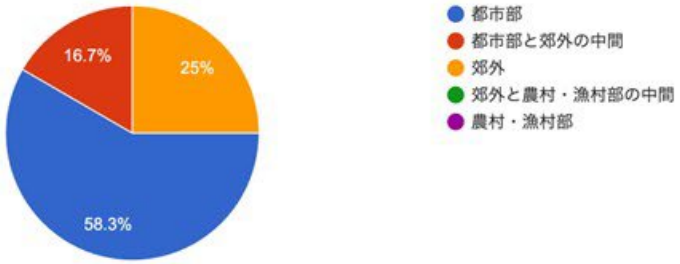
（4）居住地（都道府県）

12 件の回答



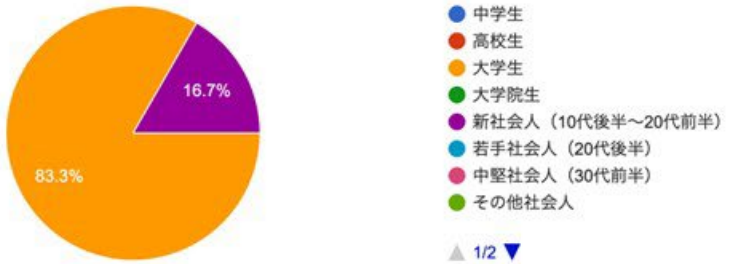
（5）あなたのお住まいの状況として当てはまるものをお選びください。

12 件の回答



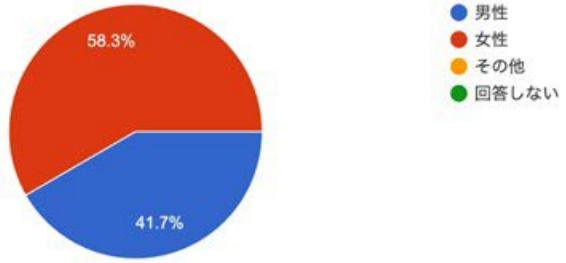
（6）あなたの年代・属性をお選びください。

12 件の回答



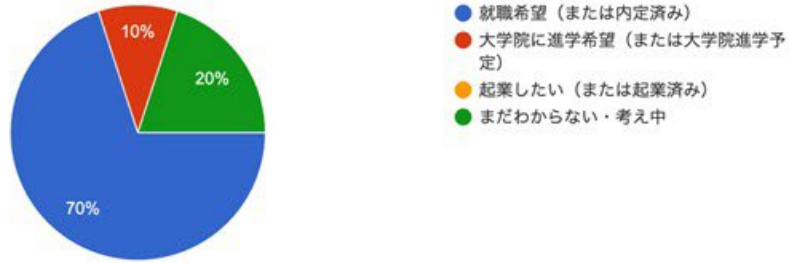
（7）あなたの性別を教えてください。

12 件の回答



※大学生のみ※（8）卒業後の進路について、今の時点でどのように考えていますか？

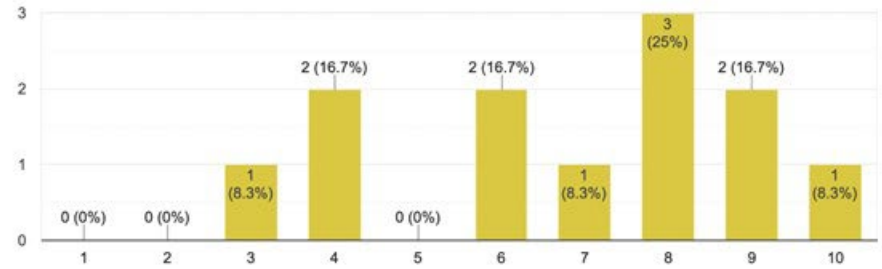
10 件の回答



1.アンケート調査結果　（2）地方部と都市部の暮らす場所の思考変化（1/3）

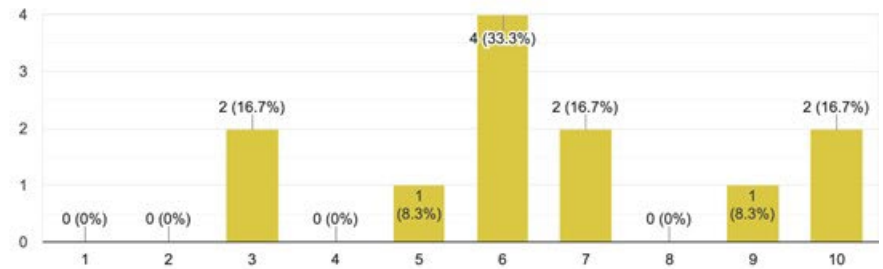
実施前
アンケート

（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



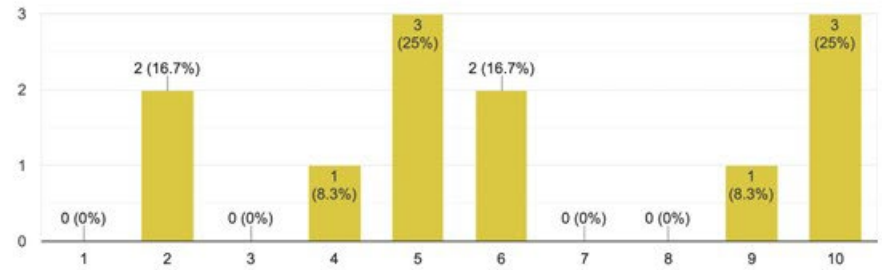
フェーズ①
実施後
アンケート

（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



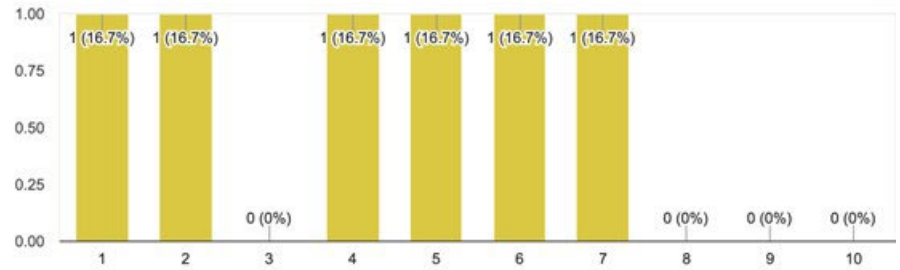
フェーズ②
実施後
アンケート

（9）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（１１）今後１０年以内に暮らす場所について、今の時点での考えを教えてください。
6 件の回答



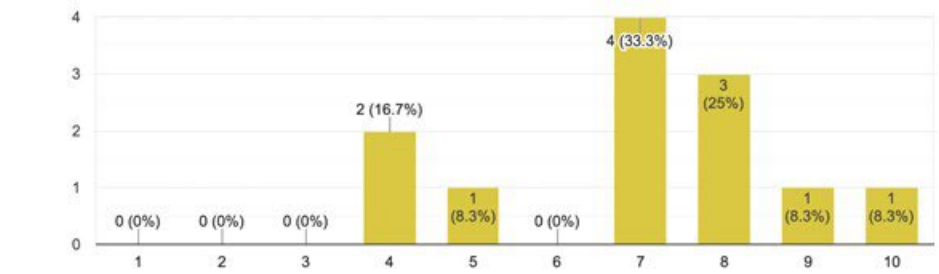
地方部で暮らしたい：1<<<　　>>>都市部で暮らしたい：10

1.アンケート調査結果　（2）地方部と都市部の暮らす場所の思考変化（2/3）

実施前
アンケート

（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。

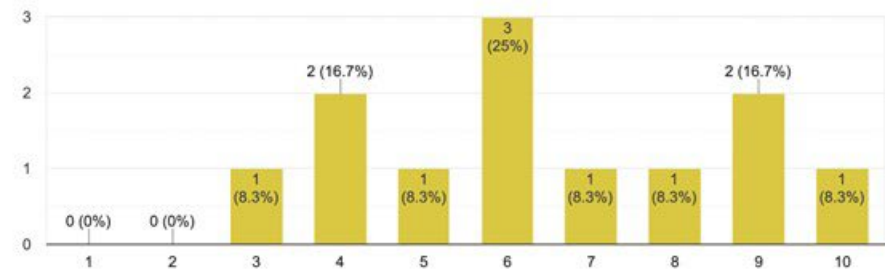
12 件の回答



フェーズ①
実施後
アンケート

（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。

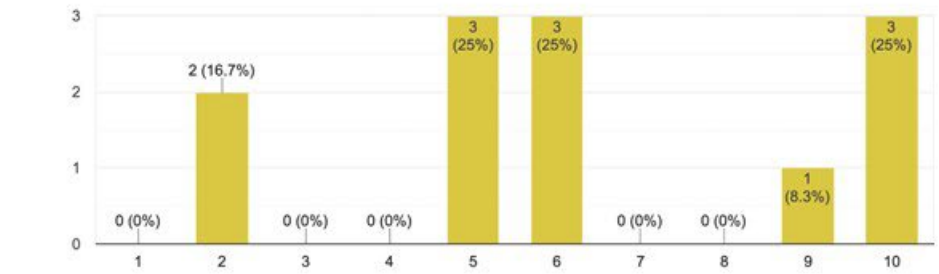
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（１０）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。

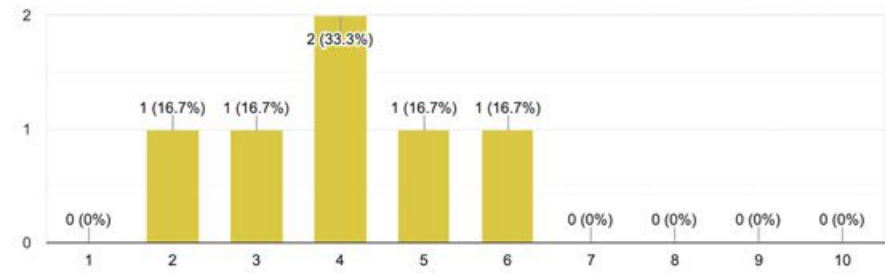
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（１２）今後１０年以内に働く場所について、今の時点での考えを教えてください。

6 件の回答



地方部で働きたい：1<<<　　>>>都市部で働きたい：10

1.アンケート調査結果　（2）地方部と都市部の暮らす場所の思考変化（3/3）

実施前アンケート

（１１）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

4 件の回答

休日に自然豊かなところに行くことが多いので、はなから近いところで働きたい。働き方も多様になったので、ひと昔よりも都市部に集中するメリットは減ったように感じる。

都内

新卒で入社する会社は都心部にあるほうが選択肢が広がると考えているので、できれば都心部に近いところで働きたいと考えています。ですが、職種や業種によっては、地方転勤が確実にある企業が多く、そういった企業も私は視野に入れているので、状況によっては地方で暮らす・働くことも抵抗なく受け入れています。また、私は兄弟がいないので、いずれ両親の介護や同居などをしなくてはならない場面が訪れると思います。その場合は、地元の宮城県に戻り、その地で仕事と生活をしていく必要があるとも考えています。

東京または海外

フェーズ①実施後アンケート

（１１）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

5 件の回答

スキルや経験を蓄えて、働く場所を選択できるような人材になりたいです。

東京都、海外

自分の好きな娯楽が都市部に多いので都市部で働き暮らしたい。

東京に住みたい

仕事の状況やライフイベントの変化に合わせて、暮らす場所を柔軟に変える。

フェーズ②実施後アンケート

（１１）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

3 件の回答

本社を都市部に置く職場に入社し、地方転勤や移住をする。（都市水準の高い賃金と安定性のある仕事を得ながら、暮らす場所や働く場所を選択する）

地方と都市の中間的な部分

地方でリモートで働きたい

フェーズ③実施後アンケート

（１３）今後の暮らす場所や働く場所について、具体的な考えがありましたら記述してください。

2 件の回答

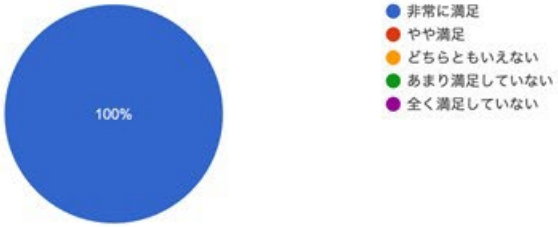
仕事の軸を都心に置いて、地方と都心の両方を選択できる働き方、暮らし方がしたい。

ここに住みたいから働くというか、やりたいことがあり、そこに適したところに住みたい

1.アンケート調査結果　（3）参加プログラムの把握・評価

フェーズ①
実施後
アンケート

（１６）参加したプログラムについて満足度はいかがでしたか。
12 件の回答

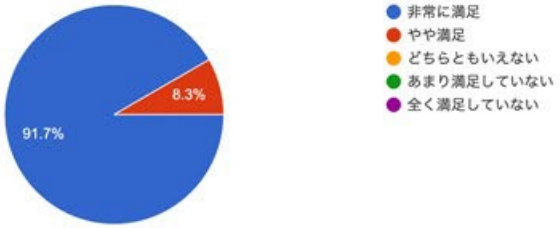


（１７）参加したプログラムの期間（回数やプログラム全体の長さ）はどう感じましたか。
12 件の回答

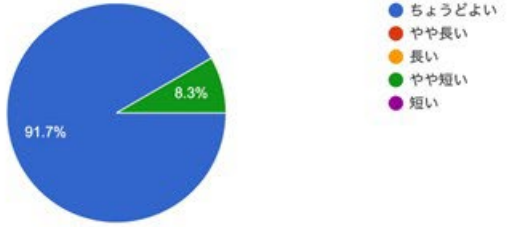


フェーズ②
実施後
アンケート

（１６）参加したプログラムについて満足度はいかがでしたか。
12 件の回答

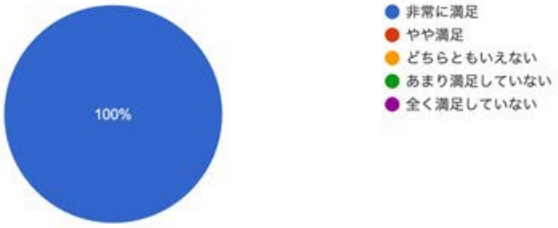


（１７）参加したプログラムの期間（回数やプログラム全体の長さ）はどう感じましたか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（１８）参加したプログラムについて満足度はいかがでしたか。
6 件の回答



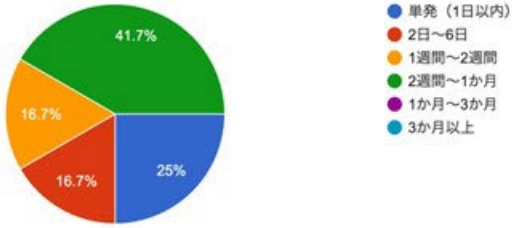
（１９）参加したプログラムの期間（回数やプログラム全体の長さ）はどう感じましたか。
6 件の回答



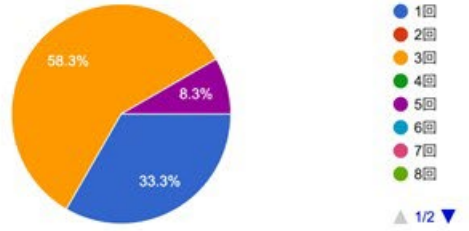
1.アンケート調査結果　（4）理想的なプログラムについて

フェーズ①
実施後
アンケート

（１８）あなたが理想的だと思うプログラムの期間...日から終了日までの期間を選択してください。）
12 件の回答

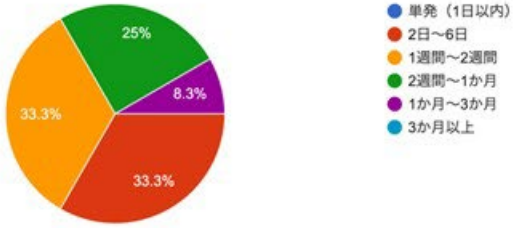


（１９）あなたが理想的だと思うライフデザインの...日から終了日までの回数を選択してください。）
12 件の回答

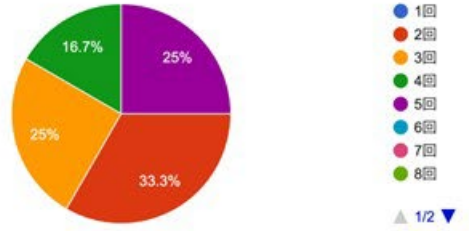


フェーズ②
実施後
アンケート

（１８）あなたが理想的だと思うプログラムの期間...日から終了日までの期間を選択してください。）
12 件の回答

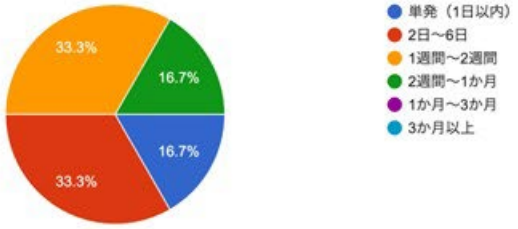


（１９）あなたが理想的だと思うライフデザインの...日から終了日までの回数を選択してください。）
12 件の回答

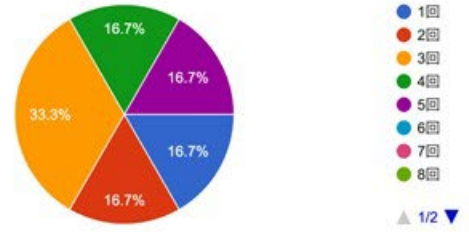


フェーズ③
実施後
アンケート

（２０）あなたが理想的だと思うプログラムの期間...日から終了日までの期間を選択してください。）
6 件の回答



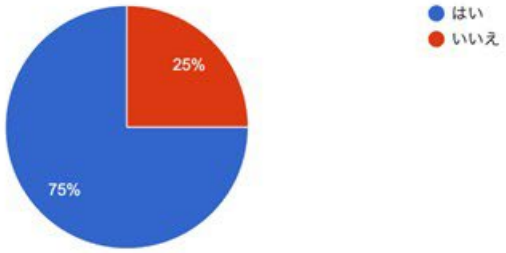
（２１）あなたが理想的だと思うライフデザインの...日から終了日までの回数を選択してください。）
6 件の回答



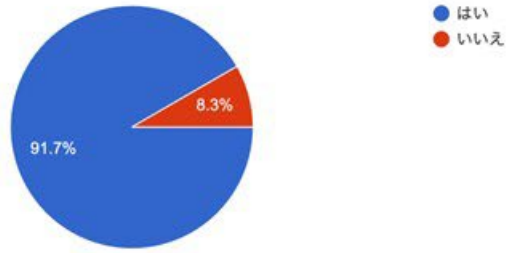
1.アンケート調査結果　（5）ライフデザインへの認知度

実施前
アンケート

（１２）「ライフデザイン」という言葉を知っていますか。
12 件の回答



（１３）今回のプログラムが「ライフデザイン」に初めて取り組む機会ですか。
12 件の回答

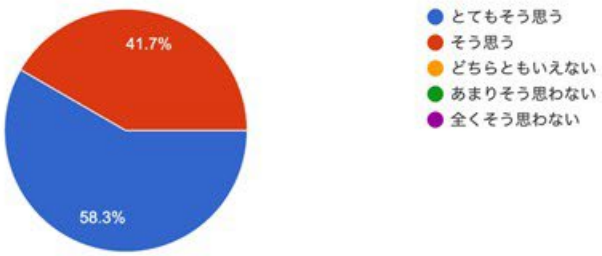


1.アンケート調査結果　（6）ライフデザインへの理解

フェーズ①
実施後
アンケート

（２３）今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか。

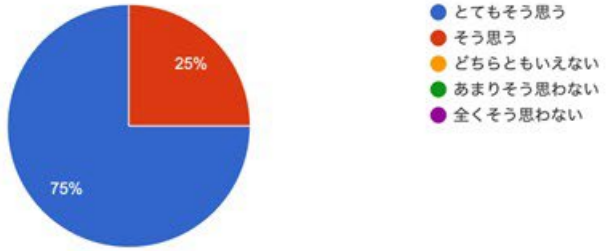
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（２３）今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか。

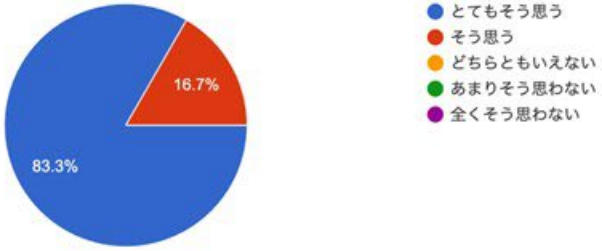
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（２５）今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか。

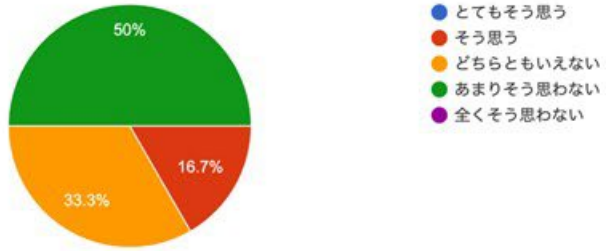
6 件の回答



1.アンケート調査結果　（7）プログラムの効果（1/5）

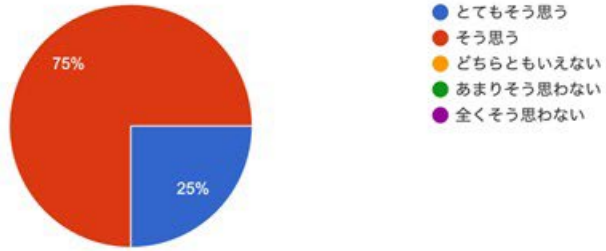
実施前
アンケート

（１４）自分のライフデザインは明確だと感じますか。
12 件の回答



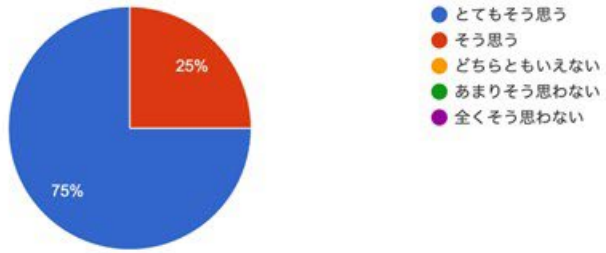
フェーズ①
実施後
アンケート

（２４）今回のプログラムを通して、自分のライフデザインが明確になったと感じますか。
12 件の回答



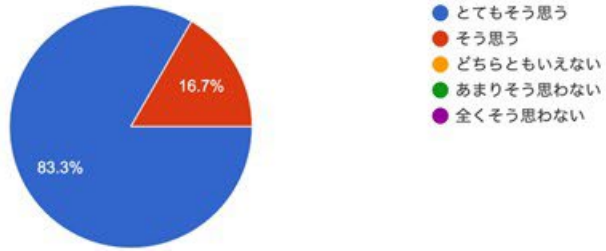
フェーズ②
実施後
アンケート

（２４）今回のプログラムを通して、自分のライフデザインが明確になったと感じますか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

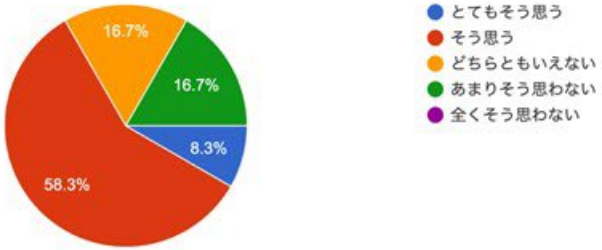
（２５）今回のプログラムを通して「ライフデザイン」への理解は深まりましたか。
6 件の回答



1.アンケート調査結果　（7）プログラムの効果（2/5）

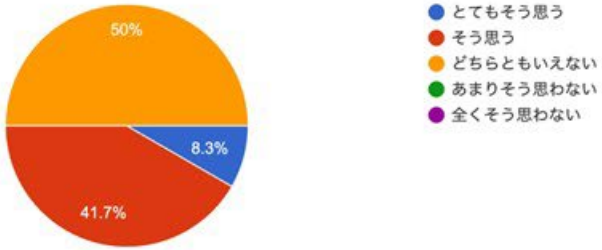
実施前
アンケート

（１５）自分の将来に対する不安を感じていますか。
12 件の回答



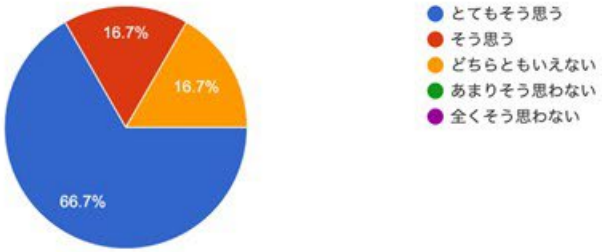
フェーズ①
実施後
アンケート

（２５）今回のプログラムを通して、将来に対する不安が軽減したと感じますか。
12 件の回答



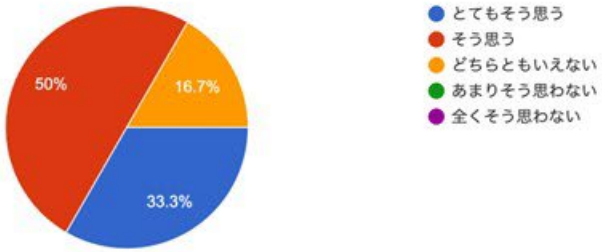
フェーズ②
実施後
アンケート

（２５）今回のプログラムを通して、将来に対する不安が軽減したと感じますか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

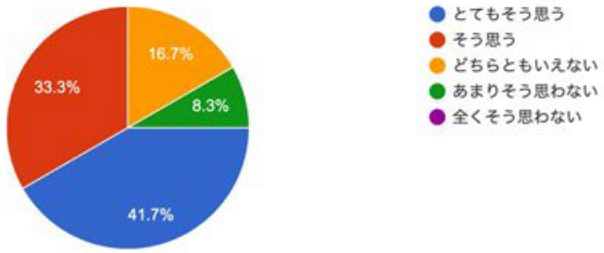
（２７）今回のプログラムを通して、将来に対する不安が軽減したと感じますか。
6 件の回答



1.アンケート調査結果　（7）プログラムの効果（3/5）

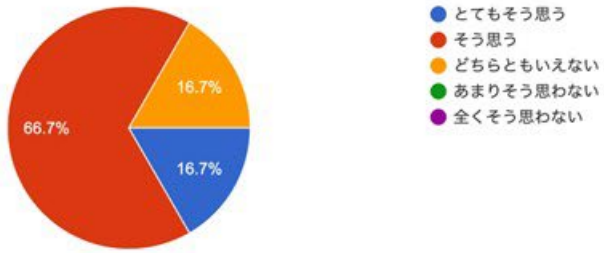
実施前
アンケート

（１６）自分の将来には、いろいろな選択肢や可能性があると思いますか。
12 件の回答



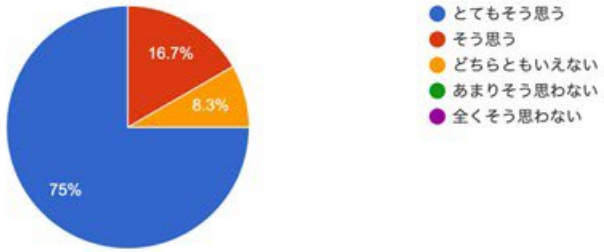
フェーズ①
実施後
アンケート

（２６）今回のプログラムを通して、自分の将来の選択肢が増えたと感じますか。
12 件の回答



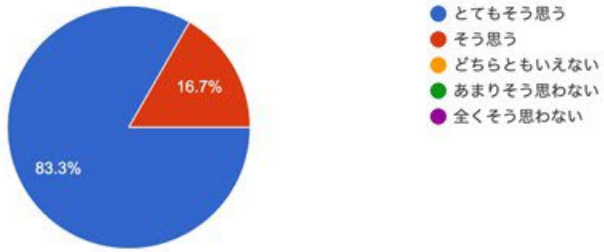
フェーズ②
実施後
アンケート

（２６）今回のプログラムを通して、自分の将来の選択肢が増えたと感じますか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

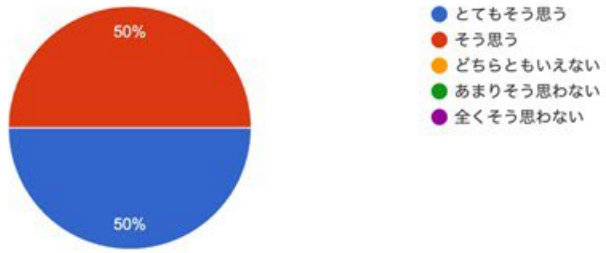
（２８）今回のプログラムを通して、自分の将来の選択肢が増えたと感じますか。
6 件の回答



1.アンケート調査結果　（7）プログラムの効果（4/5）

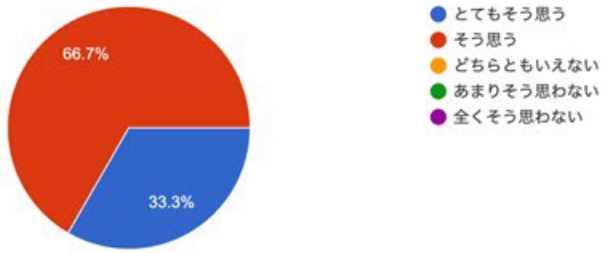
実施前
アンケート

（１７）「自分の理想とする将来」に向けて行動したい気持ちがありますか。
12 件の回答



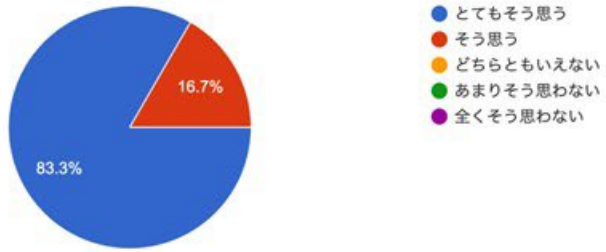
フェーズ①
実施後
アンケート

（２７）今回のプログラムを通して、「自分の理想...来」の実現に向けて行動したいと思いましたか。
12 件の回答



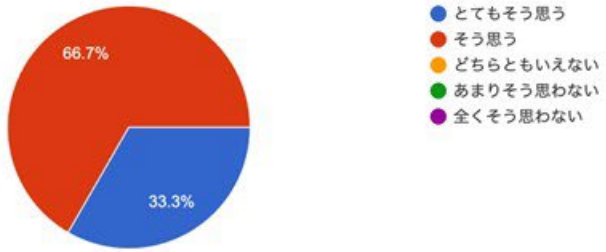
フェーズ②
実施後
アンケート

（２７）今回のプログラムを通して、「自分の理想...来」の実現に向けて行動したいと思いましたか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（２９）今回のプログラムを通して、「自分の理想...来」の実現に向けて行動したいと思いましたか。
6 件の回答

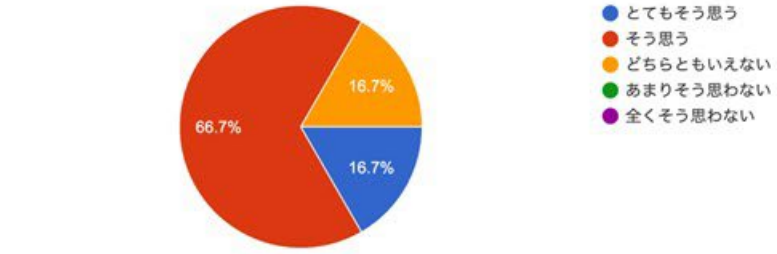


1.アンケート調査結果　（7）プログラムの効果（5/5）

実施前
アンケート

（１８）日々の生活の中で満足感や幸福感を感じていますか。

12 件の回答



フェーズ①
実施後
アンケート

（２８）今回のプログラムを通して、日々の生活の中での満足感や幸福感が向上したと感じますか。

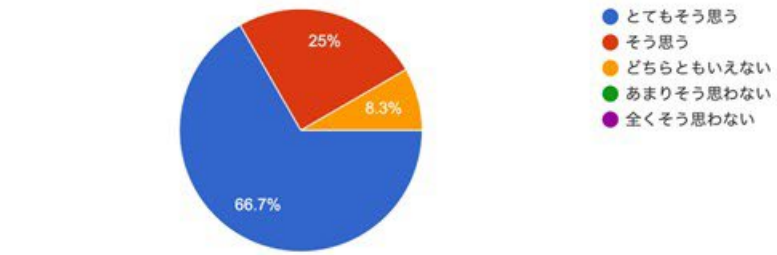
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（２８）今回のプログラムを通して、日々の生活の中での満足感や幸福感が向上したと感じますか。

12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（３０）今回のプログラムを通して、日々の生活の中での満足感や幸福感が向上したと感じますか。

6 件の回答



1.アンケート調査結果　（8）エンゲージメントの変化（社会人）（1/2）

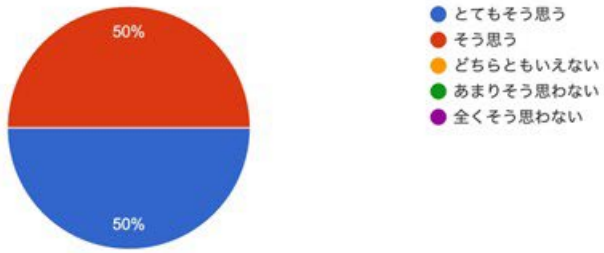
実施前
アンケート

※社会人のみ※（１９）自分の働く理由は明確だと思いますか。
2 件の回答



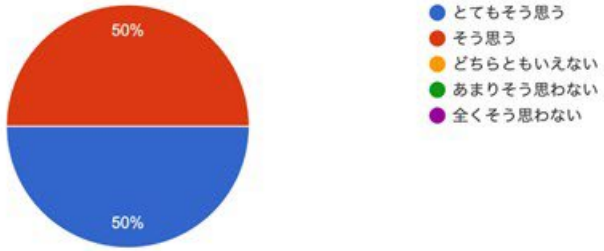
フェーズ①
実施後
アンケート

※社会人のみ※（２９）今回のプログラムを通して、働く理由がより明確になったと感じますか。
2 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

※社会人のみ※（２９）今回のプログラムを通して、働く理由がより明確になったと感じますか。
4 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

※社会人のみ※（３１）今回のプログラムを通して、働く理由がより明確になったと感じますか。
1 件の回答



1.アンケート調査結果　（8）エンゲージメントの変化（社会人）（2/2）

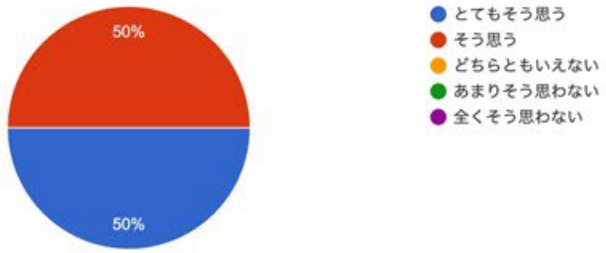
実施前
アンケート

※社会人のみ※（２０）自分は職場や仕事に対して…場へのエンゲージメントが高い）と感じますか。
2 件の回答



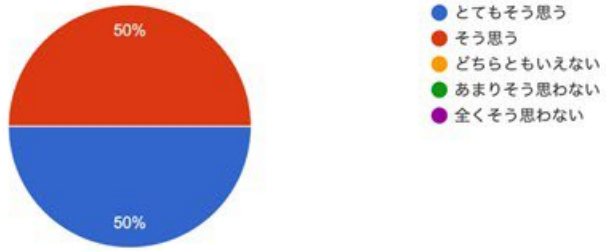
フェーズ①
実施後
アンケート

※社会人のみ※（３０）今回のプログラムを通して…（エンゲージメントが高まった）と感じますか。
2 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

※社会人のみ※（３０）今回のプログラムを通して…（エンゲージメントが高まった）と感じますか。
4 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

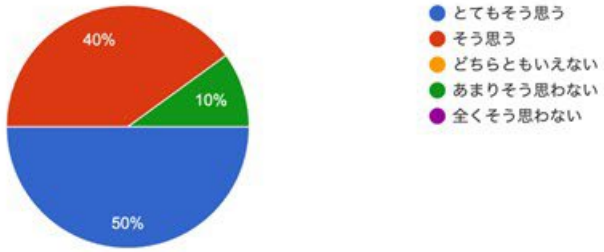
※社会人のみ※（３２）今回のプログラムを通して…（エンゲージメントが高まった）と感じますか。
1 件の回答



1.アンケート調査結果　（9）エンゲージメントの変化（大学生）（1/2）

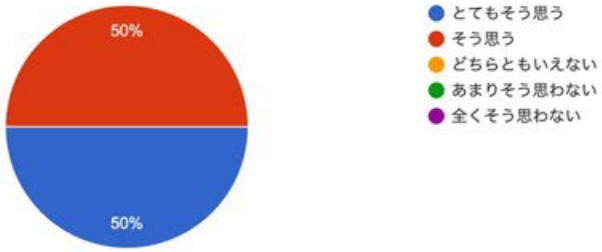
実施前
アンケート

※大学生のみ※（２１）新しい知識や情報を積極的に学びたいと思うことが多いですか。
10 件の回答



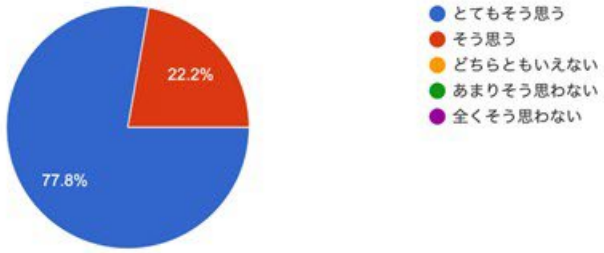
フェーズ①
実施後
アンケート

※大学生のみ※（３１）今回のプログラムを通して…に学びたいという意欲が高まったと感じますか。
10 件の回答



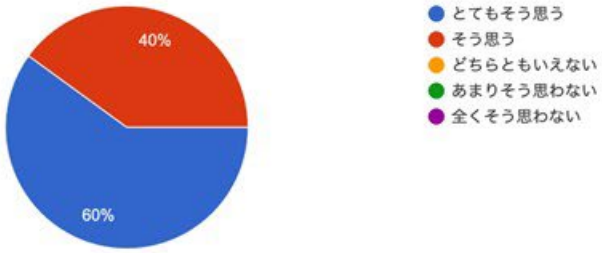
フェーズ②
実施後
アンケート

※大学生のみ※（３１）今回のプログラムを通して…に学びたいという意欲が高まったと感じますか。
9 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

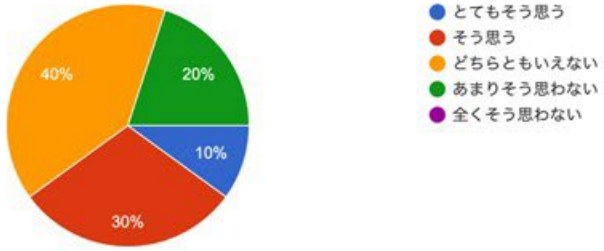
※大学生のみ※（３３）今回のプログラムを通して…に学びたいという意欲が高まったと感じますか。
5 件の回答



1.アンケート調査結果　（9）エンゲージメントの変化（大学生）（2/2）

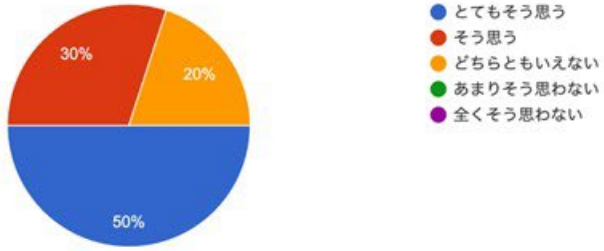
実施前
アンケート

※大学生のみ※（２２）自分は学ぶ理由が明確だと思いますか。
10 件の回答



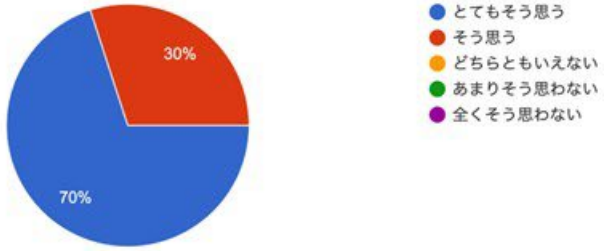
フェーズ①
実施後
アンケート

※大学生のみ※（３２）今回のプログラムを通して、学ぶ理由がより明確になったと感じますか。
10 件の回答



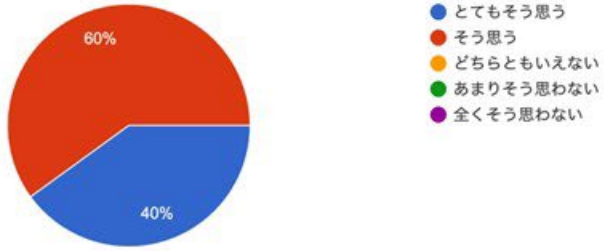
フェーズ②
実施後
アンケート

※大学生のみ※（３２）今回のプログラムを通して、学ぶ理由がより明確になったと感じますか。
10 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

※大学生のみ※（３４）今回のプログラムを通して、学ぶ理由がより明確になったと感じますか。
5 件の回答

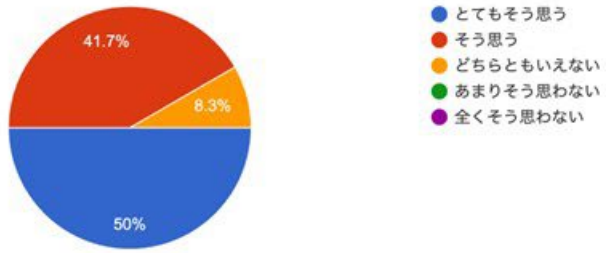


1.アンケート調査結果　（10）ライフデザインの必要性（1/4）

実施前
アンケート

（２３）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。

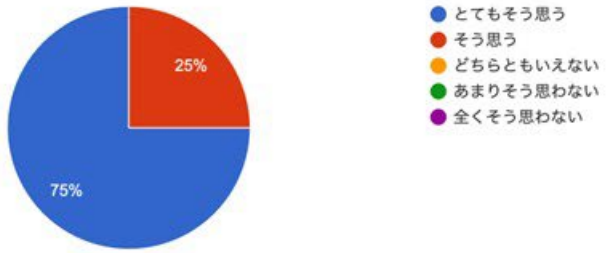
12 件の回答



フェーズ①
実施後
アンケート

（３３）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。

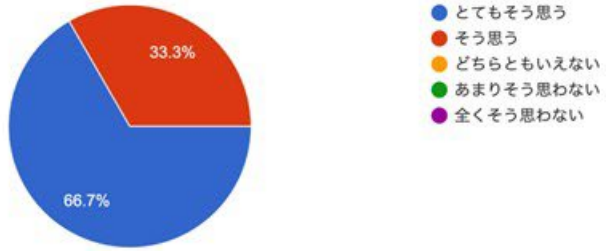
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（３３）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。

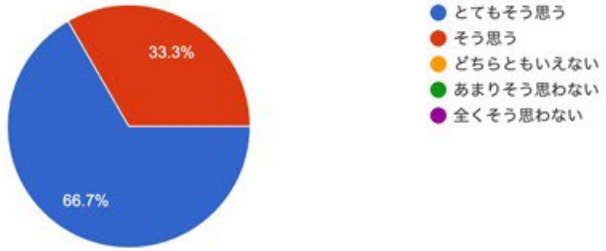
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（３５）ライフデザインは自分にとって意味があると思いますか。

6 件の回答

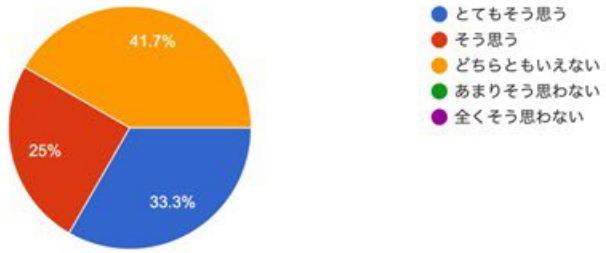


1.アンケート調査結果　（10）ライフデザインの必要性（2/4）

実施前
アンケート

（２４）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。

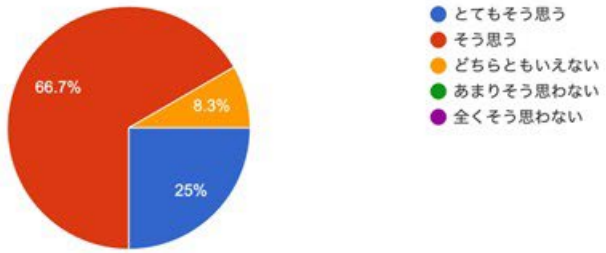
12 件の回答



フェーズ①
実施後
アンケート

（３４）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。

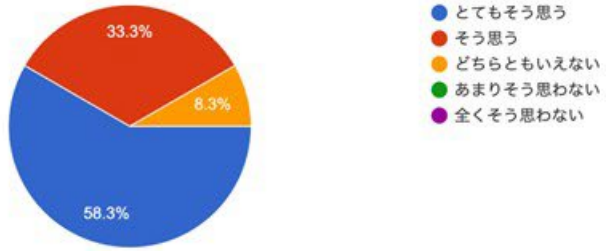
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（３４）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。

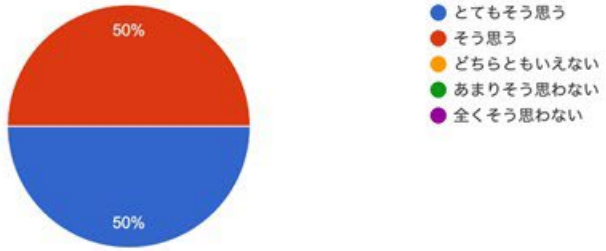
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（３６）ライフデザインを友人や家族にも勧めたいと思いますか。

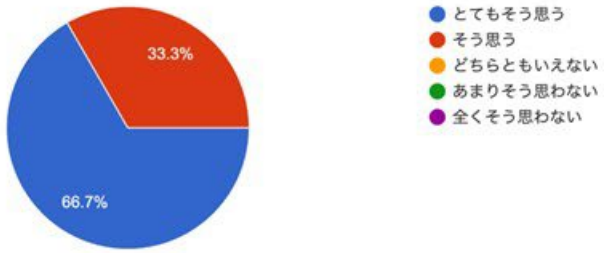
6 件の回答



1.アンケート調査結果　（10）ライフデザインの必要性（3/4）

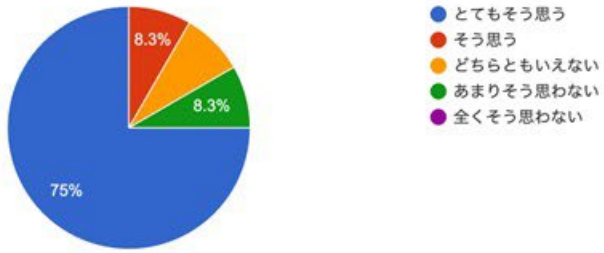
フェーズ①
実施後
アンケート

（３５）今後もライフデザインに関するプログラム...ら提供された場合に取り組みたいと思いますか。
12 件の回答



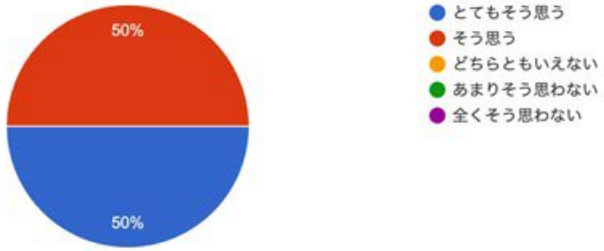
フェーズ②
実施後
アンケート

（３５）今後もライフデザインに関するプログラム...ら提供された場合に取り組みたいと思いますか。
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（３７）今後もライフデザインに関するプログラム...ら提供された場合に取り組みたいと思いますか。
6 件の回答

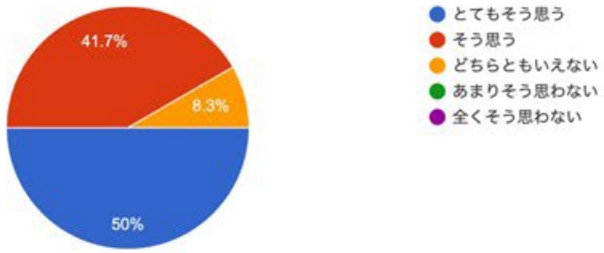


1.アンケート調査結果　（10）ライフデザインの必要性（4/4）

フェーズ①
実施後
アンケート

（３６）今後もライフデザインに関するプログラムに個人的に取り組みたいと思いますか。

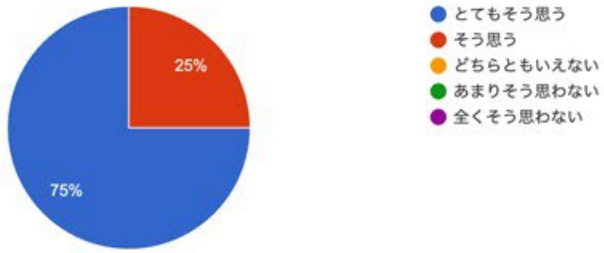
12 件の回答



フェーズ②
実施後
アンケート

（３６）今後もライフデザインに関するプログラムに個人的に取り組みたいと思いますか。

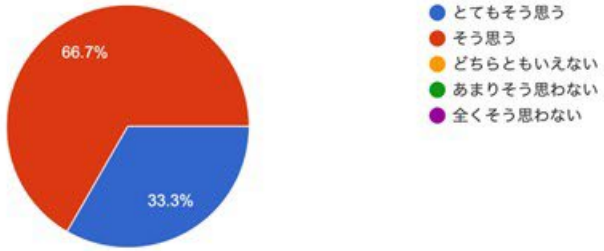
12 件の回答



フェーズ③
実施後
アンケート

（３８）今後もライフデザインに関するプログラムに個人的に取り組みたいと思いますか。

6 件の回答



1.アンケート調査結果　（11）自由記述

実施前
アンケート

（２５）ライフデザインプログラムを通して得たい気づき等あればおしえてください。（自由記述）

4 件の回答

自分の将来の選択肢が増えれば良いなと思う。

未来をデザインするには、さまざまな人の生き方をインプットする必要があると思うので、多種多彩な人の考え方生き方に触れてみたい

地域で働くことの意義について、知見を深めたい。

生まれ育った地方での生活と、学びや多様な視点を得ることができた都会での生活のどちらを自分のライフプランの基準として組み込むべきか学びたい。

フェーズ①
実施後
アンケート

（３７）ライフデザインプログラムを通して得た気づき等があれば教えてください。（自由記述）

1 件の回答

個人ワークや他の参加者の考えを聞き、ライフデザインへの理解が深まりました。将来を見据えたライフデザインは重要だと改めて感じました。自分が重視している価値観から、自分に合った生活を考える方法は、この先も参考にしたいと思います。

フェーズ②
実施後
アンケート

（３７）ライフデザインプログラムを通して得た気づき等があれば教えてください。（自由記述）

3 件の回答

固定概念に囚われないで、多角的に色々考えようと思った。

実際に地方での体験を通して、普段生活をしている中では感じられない、さまざまなことを勉強させていただきました。ありがとうございました。

自分は色々なことに偏見を持っていたことにきづかされた。

フェーズ③
実施後
アンケート

（３９）ライフデザインプログラムを通して得た気づき等があれば教えてください。（自由記述）

2 件の回答

都心と地方のそれぞれの良さを気づくとができた。それをもとに、自分の働き方や生き方を考えることができた。

ワークショップを通じて、さまざまな価値観や考えを共有することができ、視野が広がりました。無意識のうちに固定していた考え方を見直すきっかけとなりました。この先もライフイベントを考える参考にしたいと思います。ありがとうございました。

株式会社雨風太陽
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-26-5　金子ビル3F
Tel. 03-5843-1859
URL：https://ame-kaze-taiyo.jp/